タテヤマゴンドラ

ＫＺシリーズ・ＫＳシリーズ

KZ型・KZG型・KZR型・KS型

組立説明書

目次

はじめに　使用する工具　・・・・・・・・1
安全上の注意　・・・・・・・・・・・・・2
KZ型　組立順序
　両面・片面ユニット　・・・・・・・3〜4
　1本柱エンドユニット　・・・・・・・・5
　2本柱エンドユニット　・・・・・・・・6
　インコーナー90°ユニット　・・・・・7
　アウトコーナー90°ユニット　・・・・8
　4WAYユニット　・・・・・・・・・・・9
　フルRエンドユニット　・・・・・・・10
　サークルユニット　・・・・・・・・・11
　オプションパーツ　・・・・・・・12〜19
KZG型　組立順序
　両面・片面ユニット・・・・・・・・・20
　オプションパーツ　・・・・・・・21〜22
KZR型 組立順序
　両面・片面ユニット　・・・・・・23〜24
　オプションパーツ　・・・・・・・・・25
KS型 組立順序
　両面・片面ユニット　・・・・・・26〜27
　1本柱エンド　・・・・・・・・・・・28
　オプションパーツ　・・・・・・29〜31
保証とアフターサービス　・・・・・・32

はじめに

●この説明書は「タテヤマゴンドラKZシリーズ・KS シリーズ」の組立作業時における安全上の注意、および組立順序が記載されています。
●組立作業者は必ずこの説明書の内容に従って作業してください。もし、この説明書に記載されている注意事項に従わなかった場合、製品の性能が十分に発揮されないだけでなく、組立作業者や使用者の、身体や財産に損害が生じることがあります。
弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。
●組立作業者は組立完了後、この説明書を使用者に渡してください。
●使用者はこの説明書をいつでも見られる場所に保管してください。
●この説明書の内容は製品改良のため、予告無く変更されることがあります。

使用する工具

●プラスチックハンマー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・部材の爪を叩き込む。
●マイナスドライバー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・脚キャップを抜き取る。
●インパクトドライバー、プラスビット・・・・・・ねじ止めする。アジャスターを回す。
●スパナ（17mm）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・アジャスター、キャスターを回す。
●ボックスレンチ（8mm）　・・・・・・・・・・・・・キャスターを回す。
●脚立・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・高所で作業する。
●水平器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・水平を見る。
●グラインダー（任意）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・部材の長さを詰める。バリを落とす。
●柔らかく清潔な布、中性洗剤・・・・・・・・・・・・・・清掃する。

安全上の注意

ここに示す内容は、組立作業者や使用者の、身体や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、表示の区分と意味は、次のようになっています。

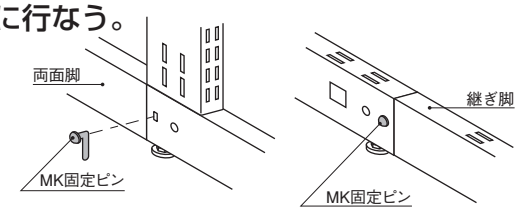
⚠警告　この表示は「正しく使用しないと死亡することがありえる、または、重傷を負うことがありえる」ことを示します。

⚠注意　この表示は「正しく使用しないと軽傷を負うことがありえる、または、財産に損害が生じることがありえる」ことを示します。

⚠警告

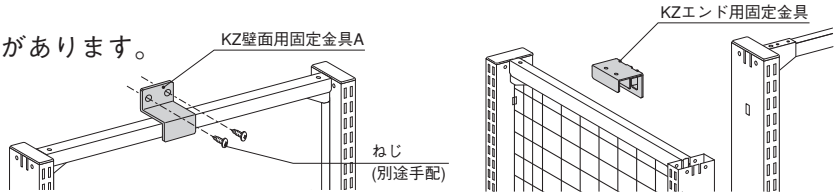
●固定ピンの差し込み、ねじ止めを確実に行なう。

製品が分解、転倒、落下し、
大ケガをする恐れがあります。



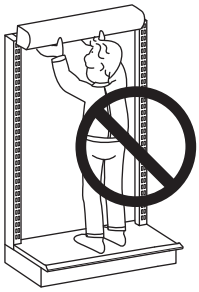
●転倒防止金具の取り付けを確実に行なう。

製品が転倒し、
大ケガをする恐れがあります。



●製品の上に登らない、ぶら下がらない。

製品が分解、転倒、落下、破損し、
大ケガをする恐れがあります。



⚠注意

●柱同士が水平に揃うように、アジャスターを調節する。

製品が分解、落下し、ケガする恐れがあります。
アジャスターの長さが足りない場合、板を敷いて調節します。

●爪の叩き込みを確実に行う。

製品が分解、落下し、ケガする恐れがあります。

●組立完了後の製品を無理に動かさない。

製品が分解、落下、破損し、ケガする恐れがあります。
動かす場合、棚板などを取り外して軽量化し、大人数で慎重に行います。

●製品を改造しない。

製品が破損し、ケガする恐れがあります。
長さを詰める場合、この説明書の内容に従って行います。

●屋外などの湿気のある場所に放置しない。

製品が錆びる恐れがあります。

●金づちなどの硬いもので叩かない。

製品の塗装が傷つく恐れがあります。
当て木をするか、プラスチックハンマーを使用します。

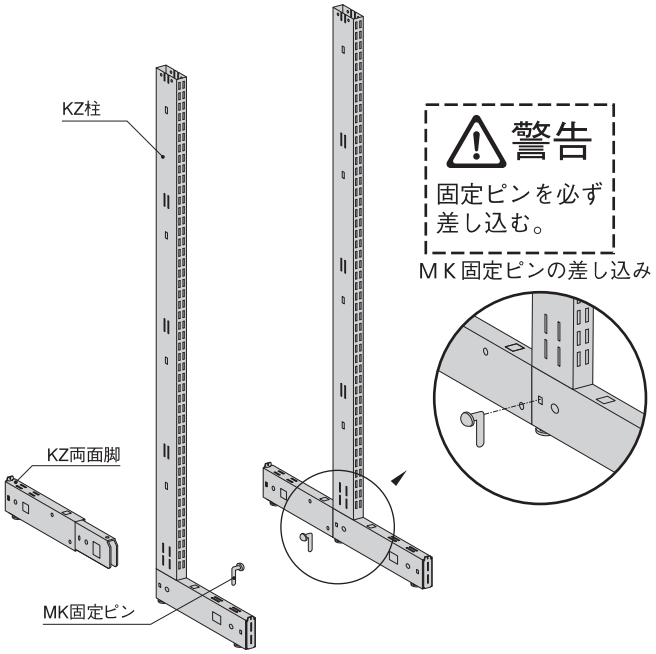
●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤や、タワシ・ブラシなどの硬いもので清掃しない。

製品の塗装が傷つく恐れがあります。

KZ型　両面・片面ユニット 組立順序

1. 両面の場合

①両面脚を柱に差し込みます。
②固定ピンを柱に差し込みます。



⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。

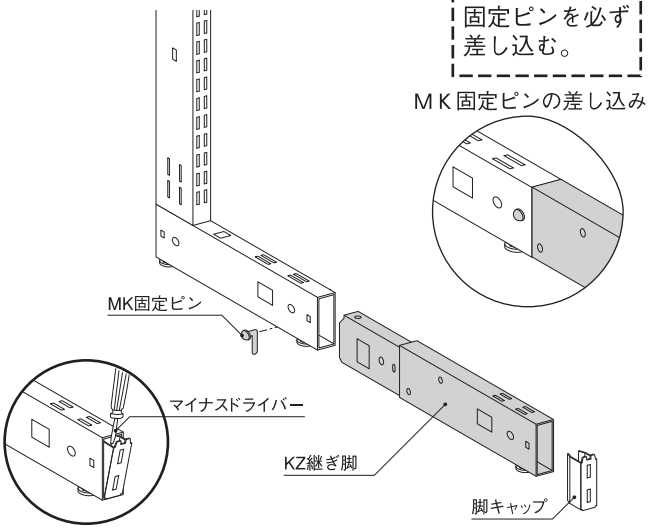
MK固定ピンの差し込み

D750以上の場合

①柱の脚キャップを抜き取ります。
②継ぎ脚を柱に差し込みます。
③固定ピンを柱に差し込みます。
④脚キャップを継ぎ脚に叩き込みます。

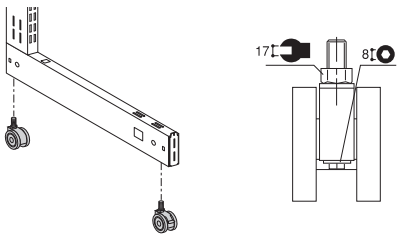
⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。

MK固定ピンの差し込み

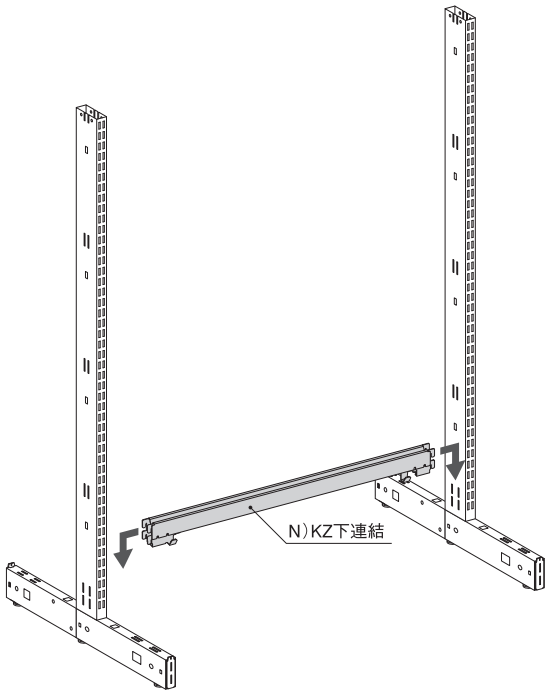


キャスターの場合

すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。

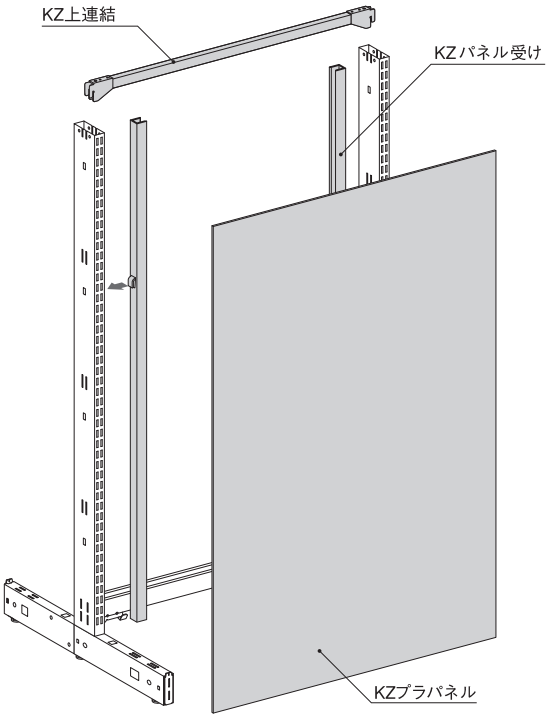


2. 下連結を叩き込みます。



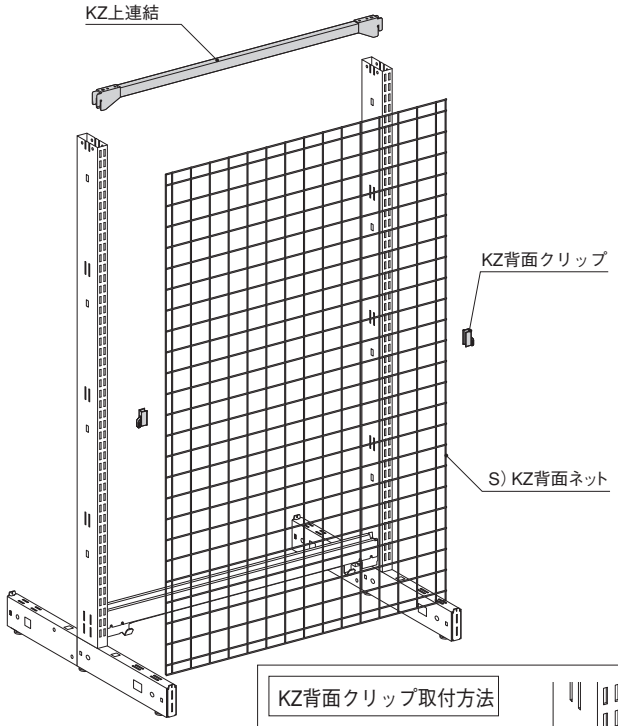
3. パネルの場合

①パネル受けを柱に引っ掛けます。
②パネルをパネル受けに差し込みます。
③上連結を柱に叩き込みます。



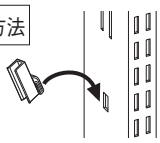
ネットの場合

①KZ背面クリップを柱側面の孔に取り付けます。
(均等な間隔で取り付けます。)
②ネットをKZ背面クリップに差し込みます。
③上連結を柱に叩き込みます。



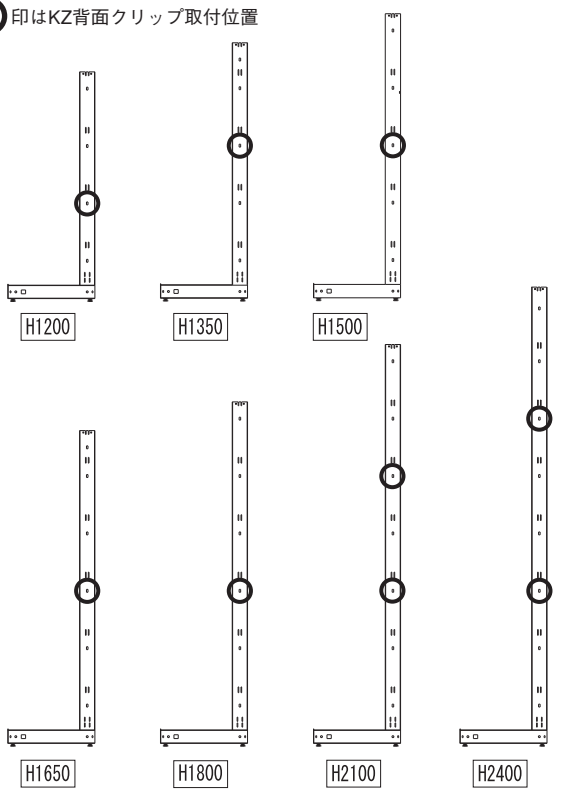
KZ背面クリップ取付方法

KZ背面クリップを
傾けたまま、柱の孔に
爪を引掛けます。



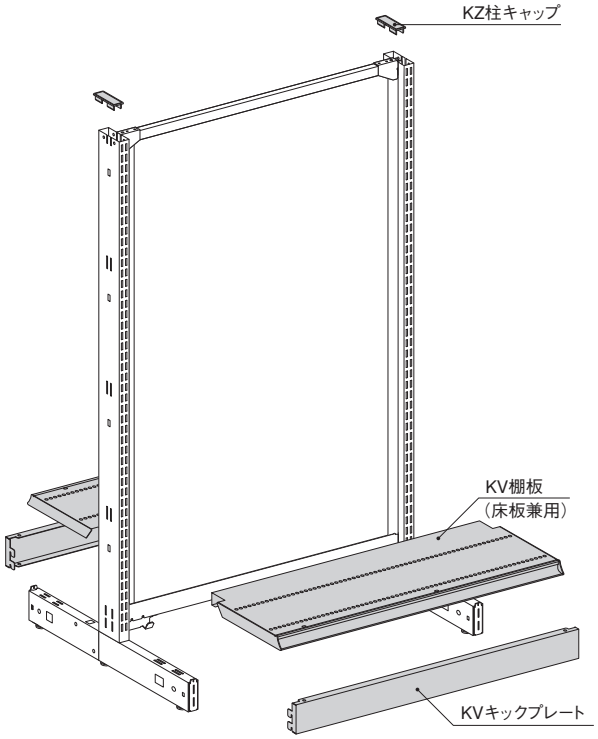
KZ背面クリップ取付位置詳細図

○印はKZ背面クリップ取付位置

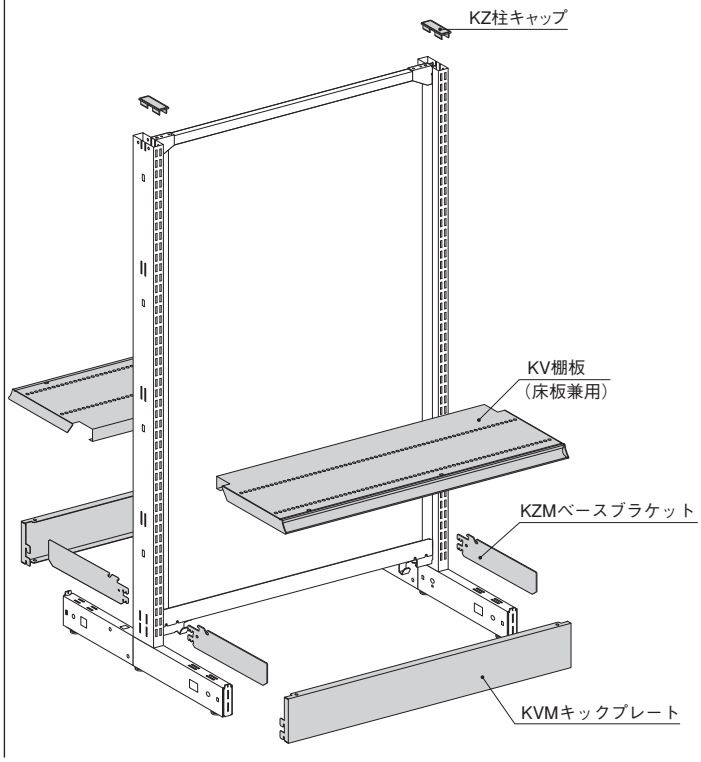


5.

①キックプレートを柱に引っ掛けます。
②ベースブラケットを柱に載せます（ベース高150の場合）。
③床板を柱またはベースブラケットに載せます。
④柱キャップを柱に叩き込みます。

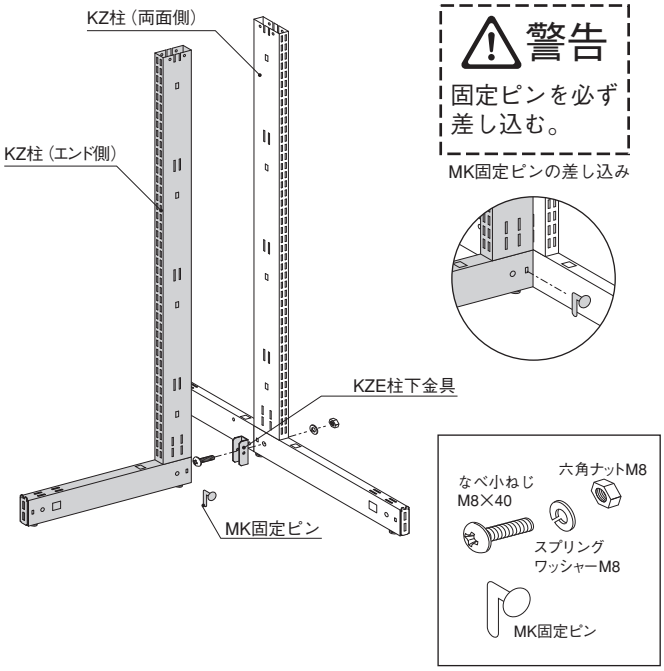


ベース高150の場合

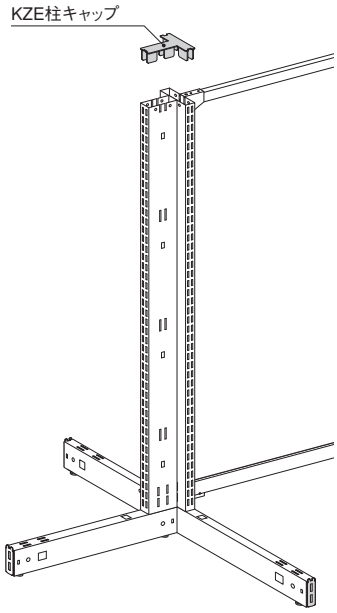


KZ型　1本柱エンドユニット 組立順序

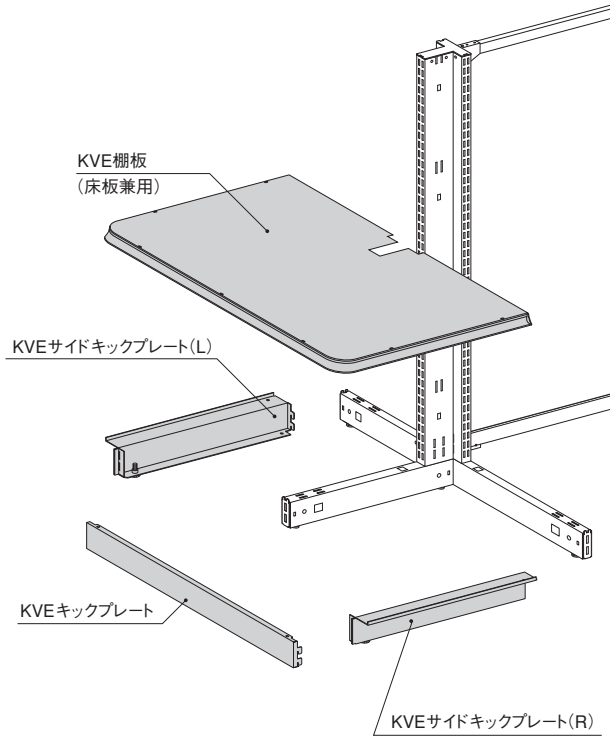
1. ①下金具を両面側の柱にねじ止めします。
②エンド側の柱を下金具に差し込みます。
Ｄ４００の場合、Ｄ３５０の柱を使用します。
Ｄ５５０の場合、Ｄ４５０の柱を使用します。
③固定ピンをエンド側の柱に差し込みます。



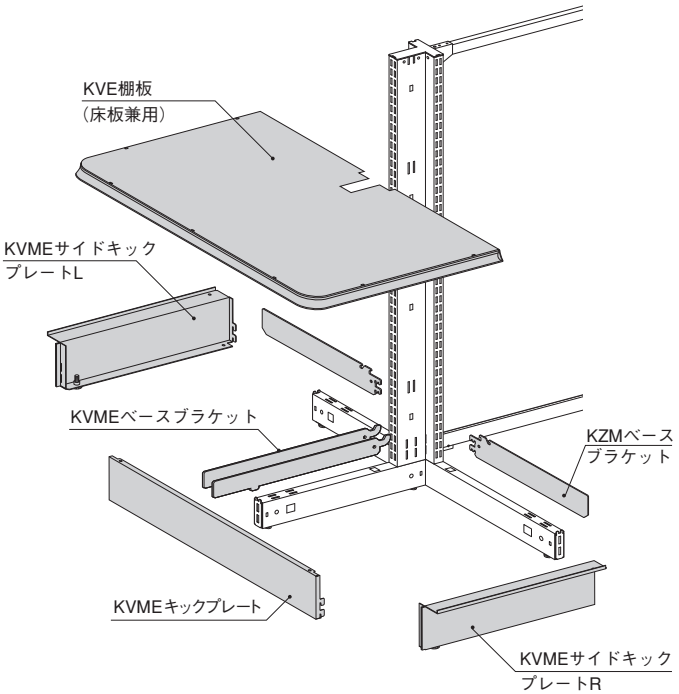
2. 柱キャップを両面側の柱とエンド側の柱に叩き込みます。



3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます。（ベース高150の場合）。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケットに載せます。

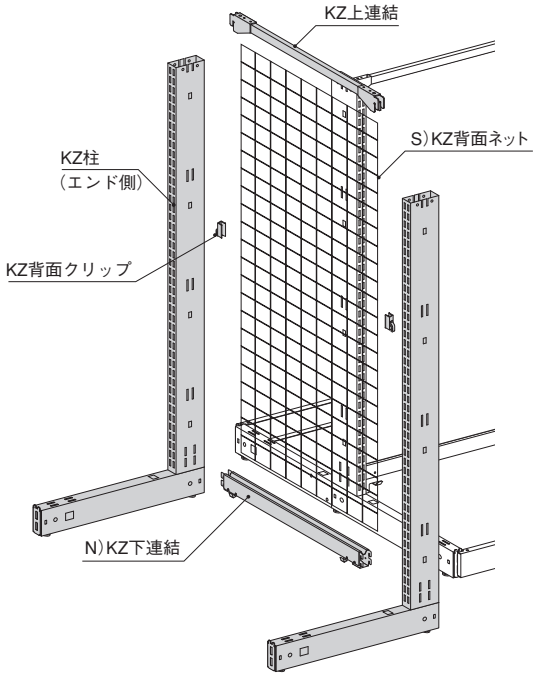


ベース高150の場合



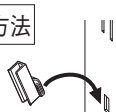
2本柱エンドユニット 組立順序　KZ型

1. ※Ｄ４００の場合、Ｄ３５０の柱を使用します。
　　Ｄ５５０の場合、Ｄ４５０の柱を使用します。
①下連結をエンド側の柱に叩き込みます。
②KZ背面クリップを柱側面の孔に取り付けます。
(取り付け位置詳細は 4 ページ参照。)
③ネットをKZ背面クリップに差し込みます。
④上連結をエンド側の柱に叩き込みます。

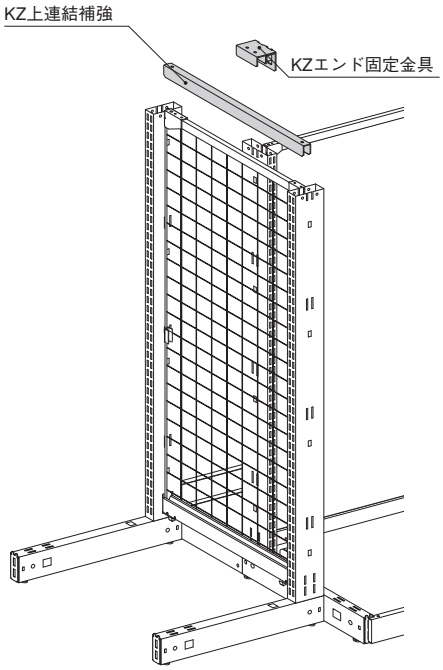


KZ背面クリップ取付方法

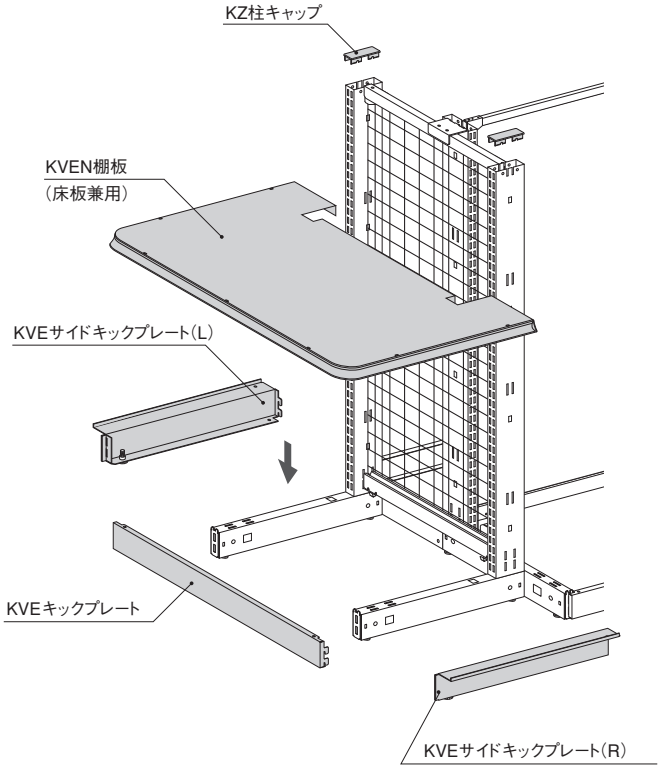
KZ背面クリップを
傾けたまま、柱の孔に
爪を引掛けます。



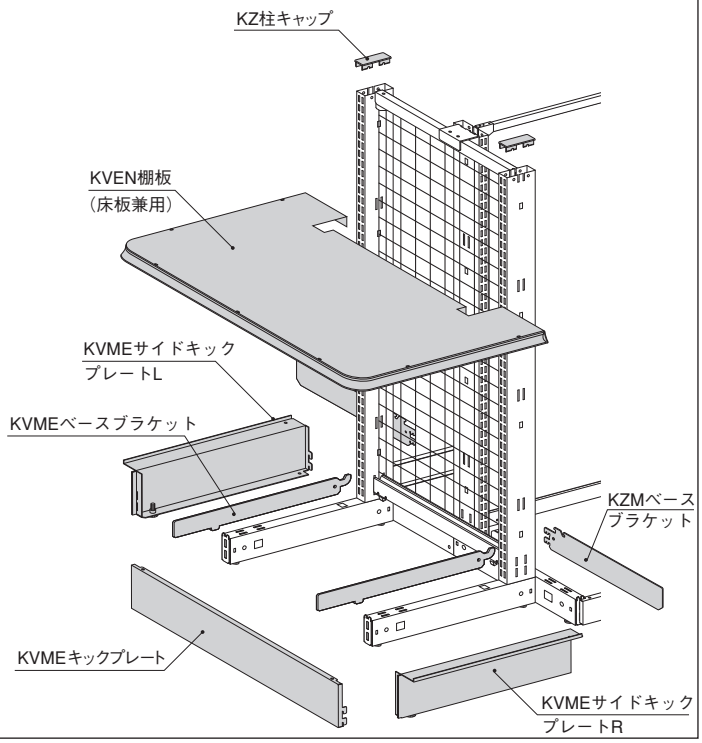
2. ①上連結補強を上連結に嵌め込みます。
②エンド固定金具を上連結補強に引っ掛け、両面側の柱に叩き込みます。



3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます（ベース高150の場合）。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケッに載せます。
⑤柱キャップをエンド側の柱に叩き込みます。

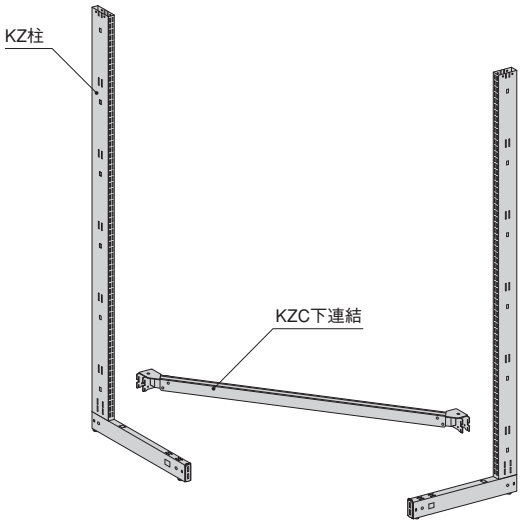


ベース高150の場合

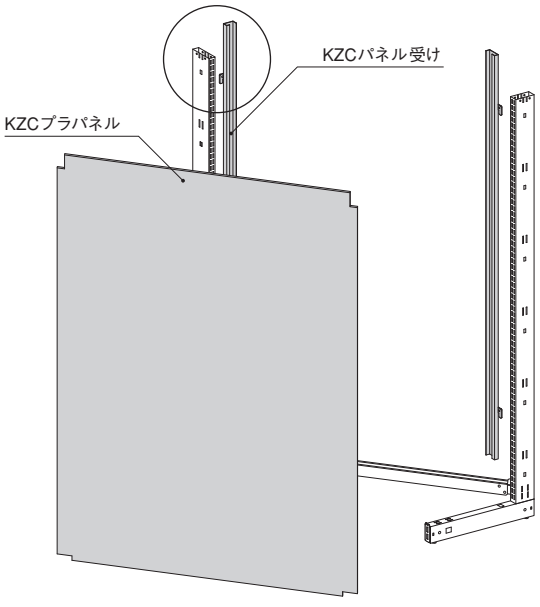


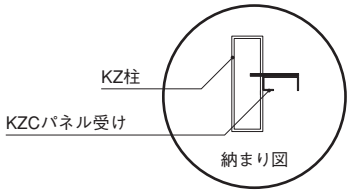
KZ型　インコーナー90°ユニット 組立順序

1. 下連結を柱に叩き込みます。

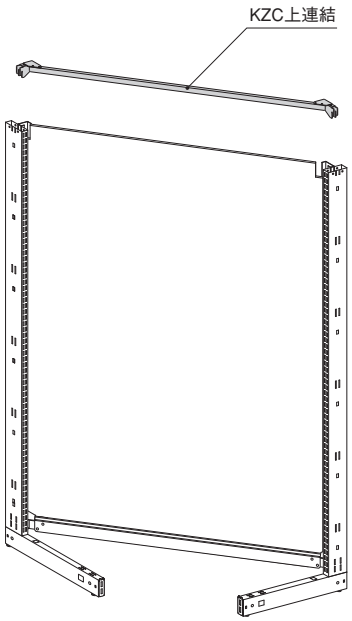


2. ①パネル受けを柱に引っ掛けます。
②パネルをパネル受けに差し込みます。

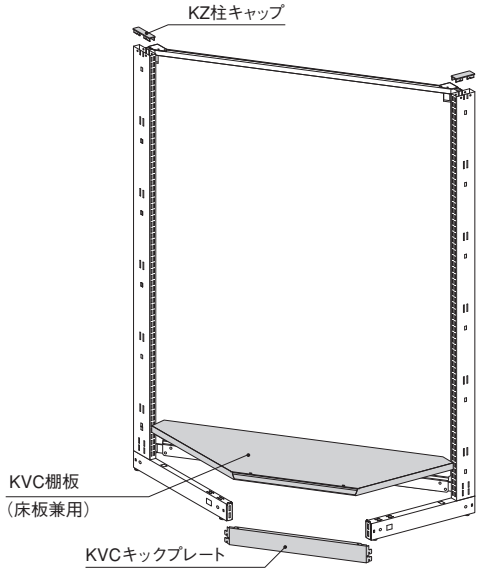




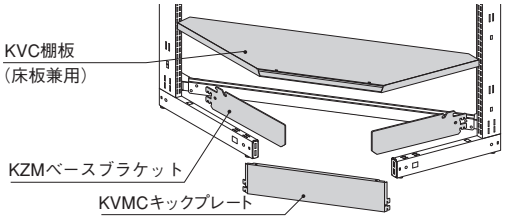
3. 上連結を柱に叩き込みます。



4. ①キックプレートを柱に引っ掛けます。
②ベースブラケットを柱に載せます（ベース高150の場合）。
③床板を柱またはベースブラケットに載せます。
④柱キャップを柱に叩き込みます。

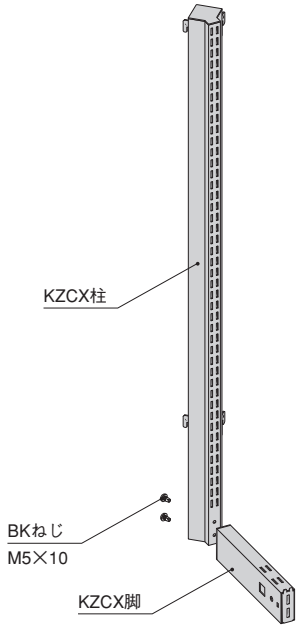


ベース高150の場合

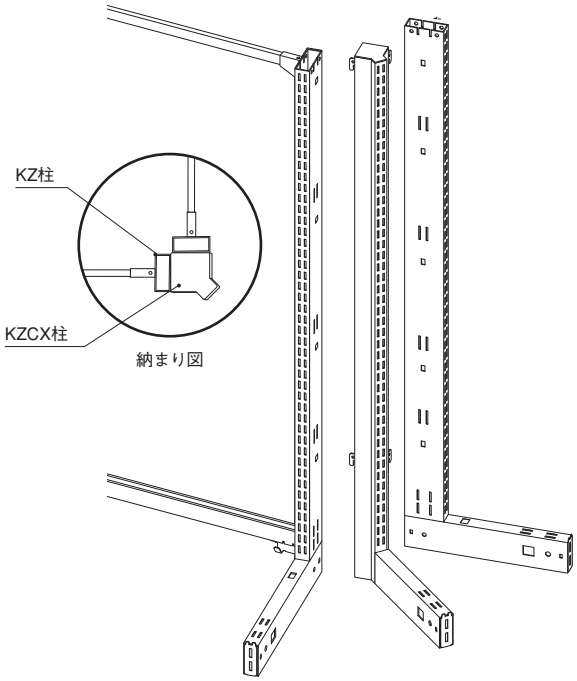


アウトコーナー90°ユニット 組立順序　KZ型

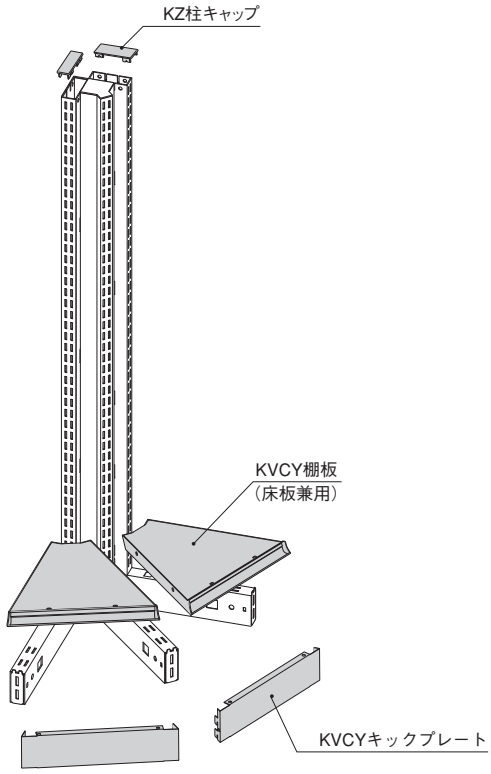
1. 脚をコーナー側の柱にねじ止めします。



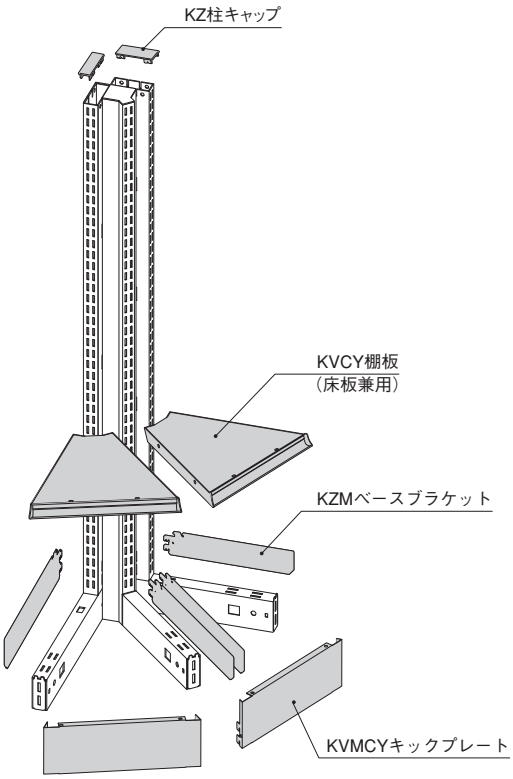
2. コーナー側の柱を片面側の柱に引っ掛けます。



3. ①キックプレートを脚と片面側の柱に引っ掛けます。
②ベースブラケットを脚と片面側の柱に載せます（ベース高150の場合）。
③床板を脚と片面側の柱、またはベースブラケットに載せます。
④柱キャップを柱に叩き込みます。



ベース高150の場合



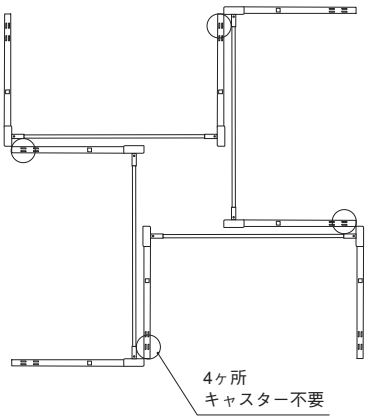
KZ型　4WAYユニット 組立順序

1〜4.「ＫＺ型両面・片面ユニット組立順序」に準じます。

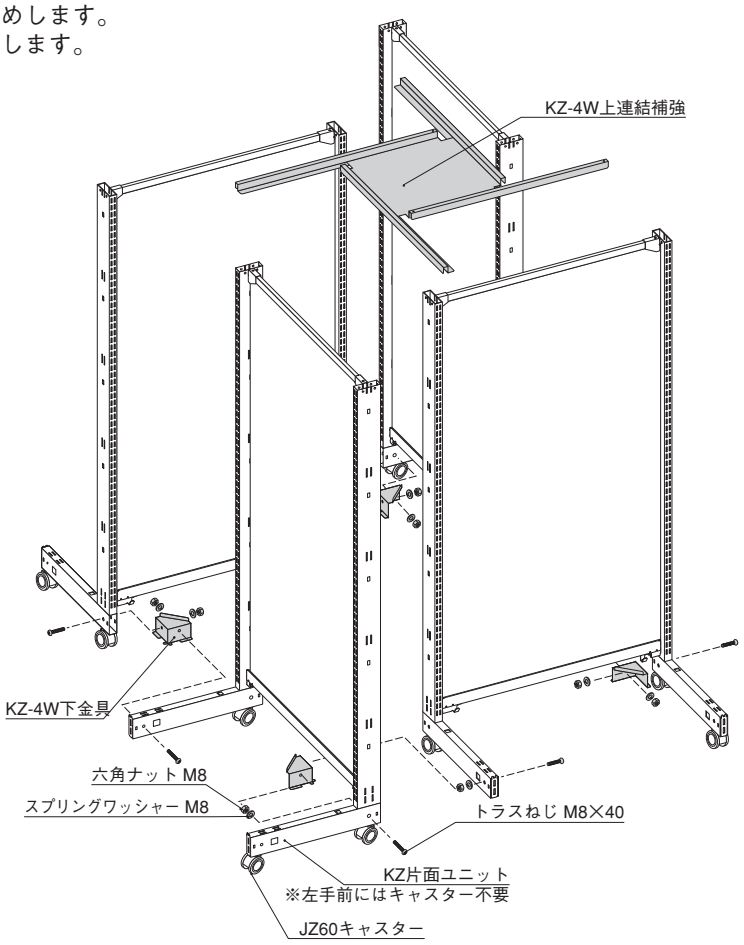
キャスターの場合

左側の柱の手前のアジャスターを残し、他をキャスターに取り替えます。

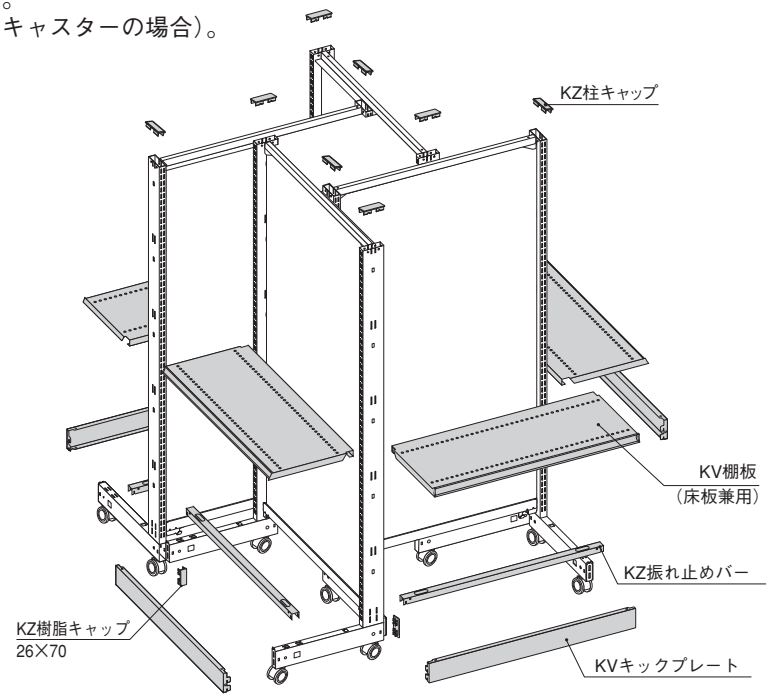
5.
①下金具を左側の柱の左側面手前にねじ止めします。
②下金具を右側の柱の左側面奥にねじ止めします。
③上連結補強を上連結に嵌め込みます。



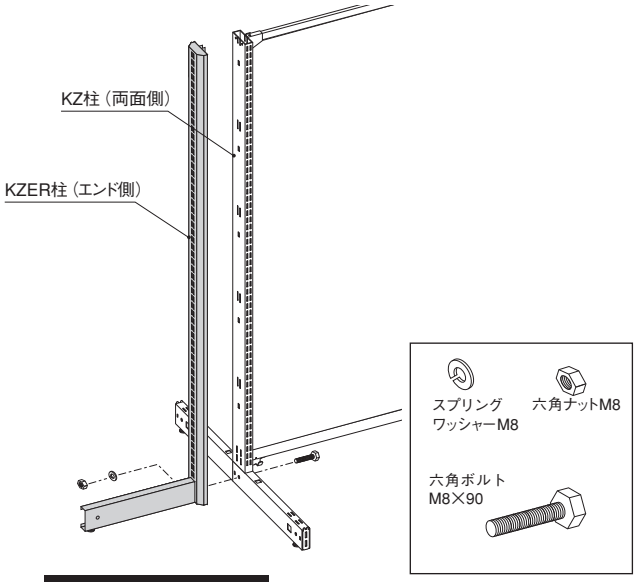
平面図



6.
①樹脂キャップを柱脚部に叩き込みます。
②キックプレートを柱に引っ掛けます。
③振れ止めバーを柱に叩き込みます（キャスターの場合）。
④床板を柱に載せます。
⑤柱キャップを柱に叩き込みます。

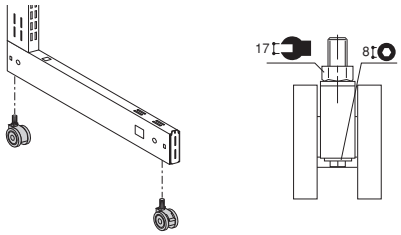


1. エンド側の柱を両面側の柱に引っ掛け、ねじ止めします。

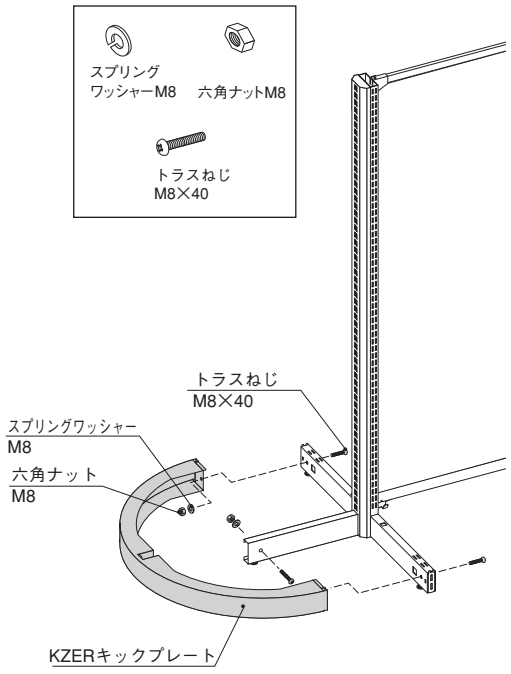


キャスターの場合

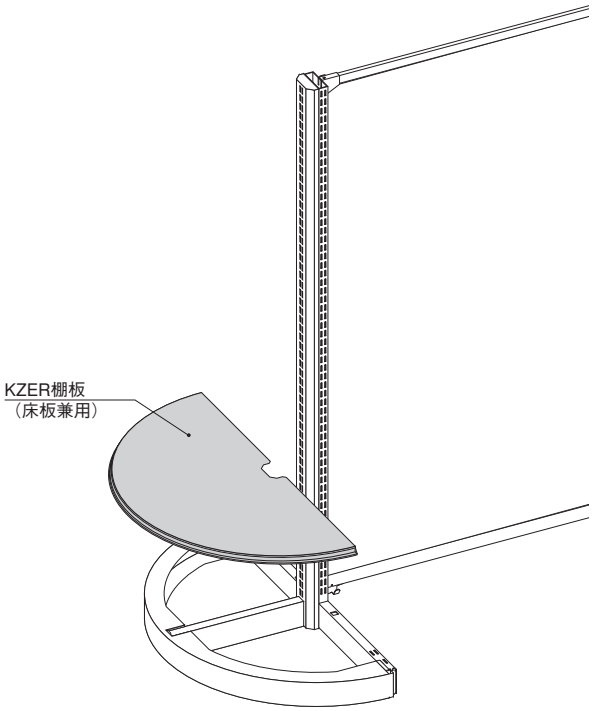
すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。



2. キックプレートを柱にねじ止めします。

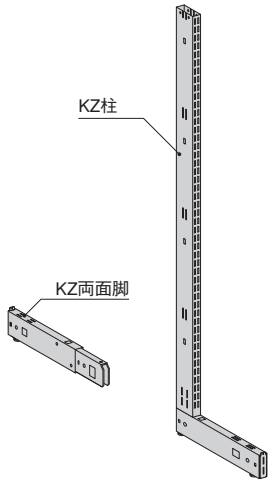


3. 床板をキックプレートに載せます。

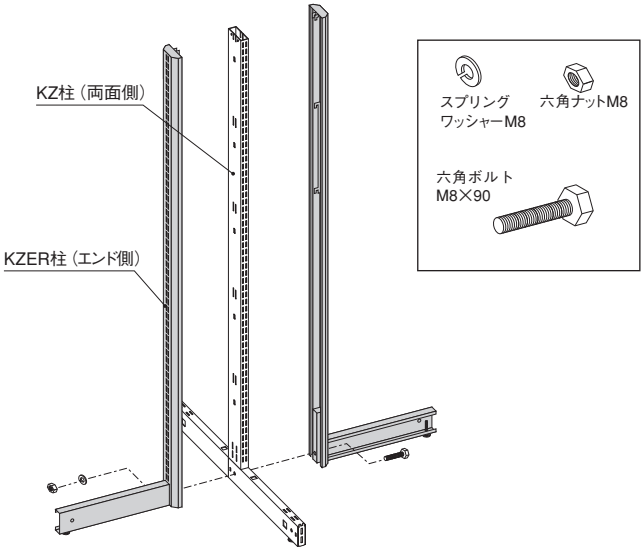


KZ型　サークルユニット 組立順序

1. 両面脚を両面側の柱に差し込みます。

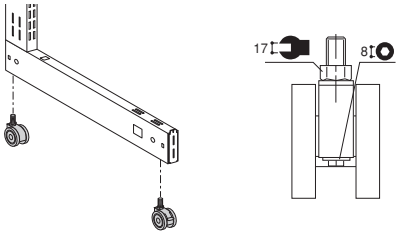


2. エンド側の柱を両面側の柱に引っ掛け、ねじ止めします。

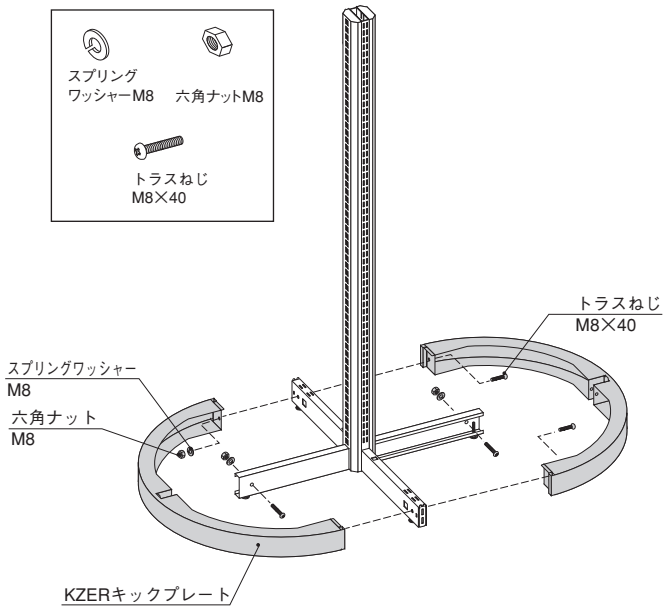


キャスターの場合

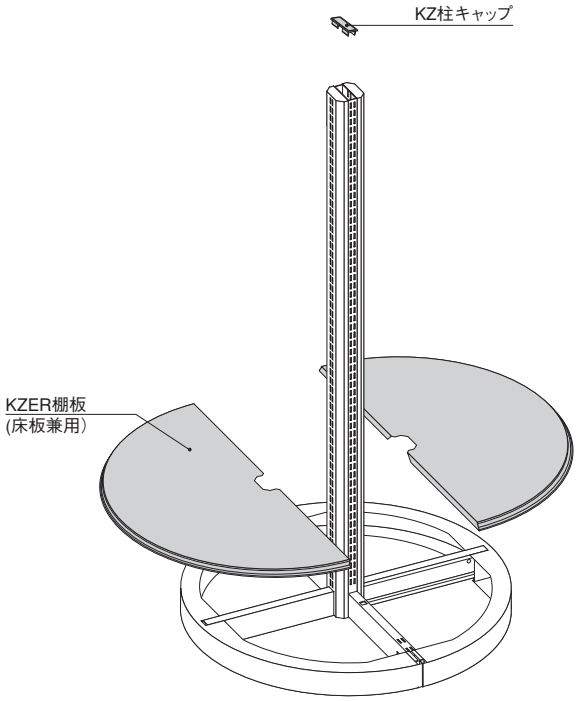
すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。



3. キックプレートを柱にねじ止めします。



4. ①床板をキックプレートに載せます。
②柱キャップを両面側の柱に叩き込みます。

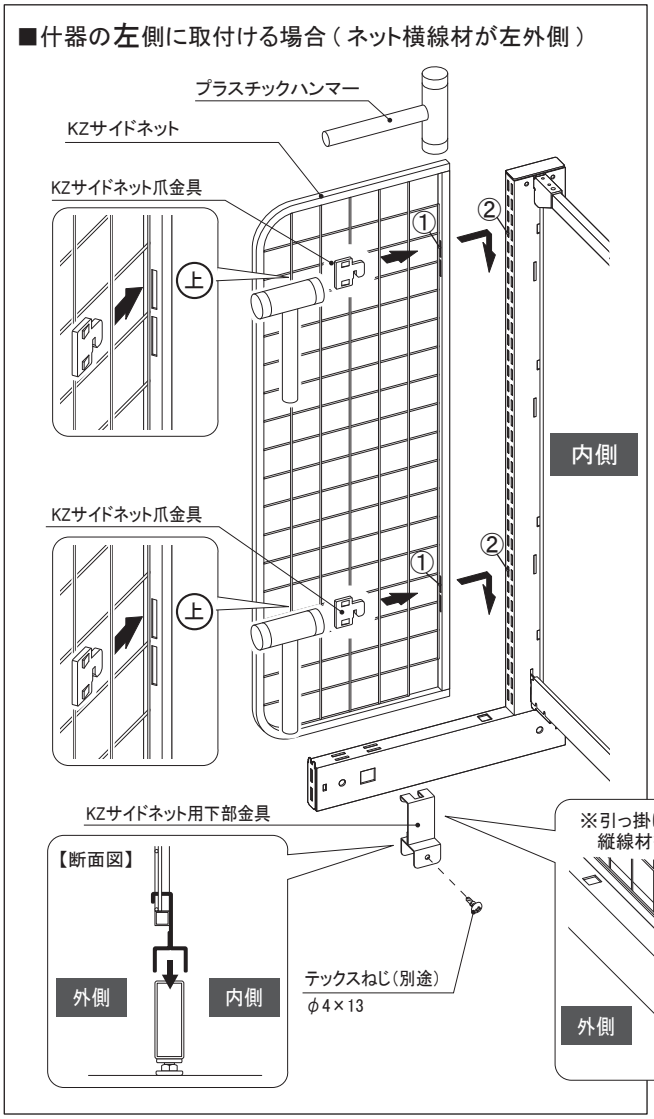


サイドネットセット　KZ･KS兼用

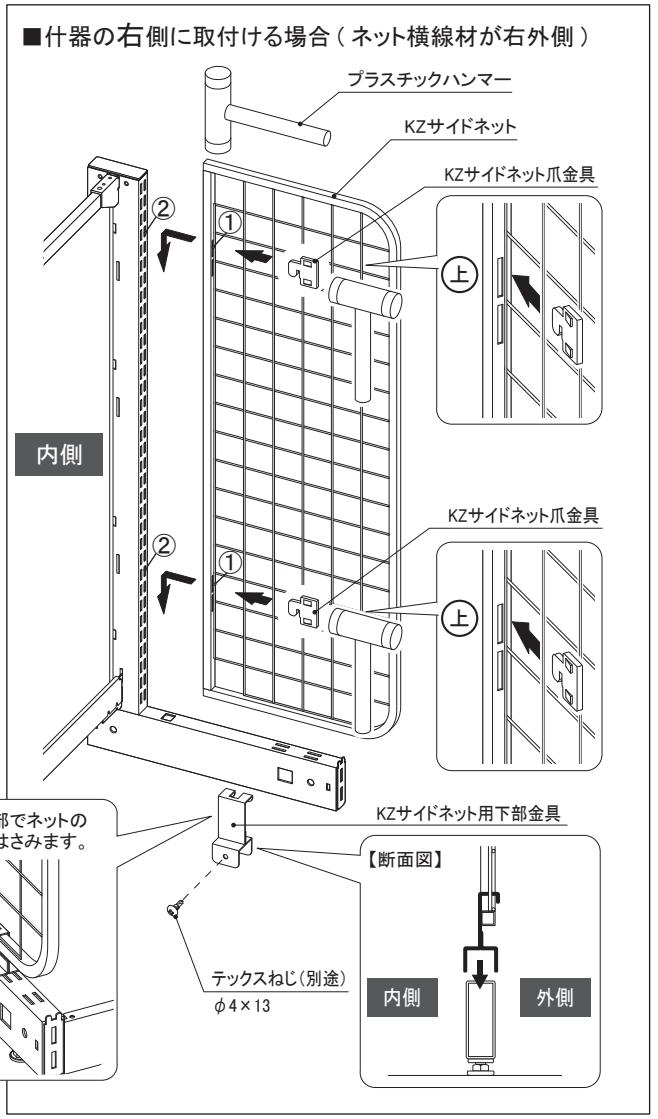
①サイドネット支柱の上下2箇所の角穴(上側)に、爪金具をプラスチックハンマーで叩き込みます。
②柱スリットに引っ掛けます。入れにくい場合はプラスチックハンマーで叩き入れます。
③下部金具は、サイドネットの下枠に引っ掛けながら（引っ掛け部が外向き）柱の脚のできるだけ手前にはめ込みます。
その際、ぐらつきが気になる場合は、内側からテックスねじ（別途）で止めて下さい。

※H1800 以上のサイドネットは、 付属のたわみ止め金具をサイドネット設置後に取り付けます。（ 取り付け方法は P.13）

■什器の左側に取付ける場合（ ネット横線材が左外側 ）

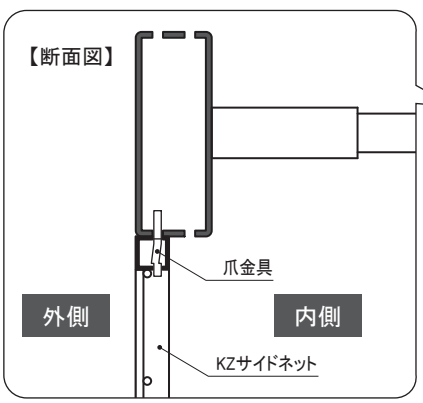


■什器の右側に取付ける場合（ ネット横線材が右外側 ）



KZ サイドネットに左右はありませんが、 爪金具を取り付けて左右用に組み立てることが必要です。
爪金具用の角穴が内側、 ネットが外側（ 横線材が外側 ）になるよう設置します。

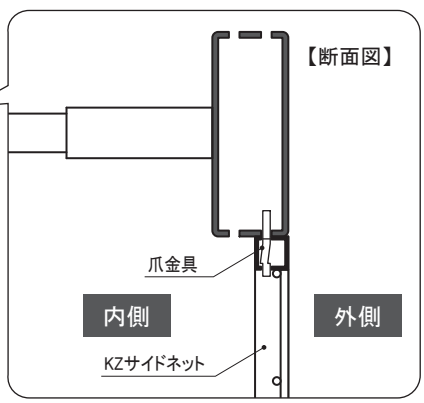
■什器の左側に取付ける場合



※什器柱の左スリットに
取り付けます。

※什器柱の右スリットに
取り付けます。

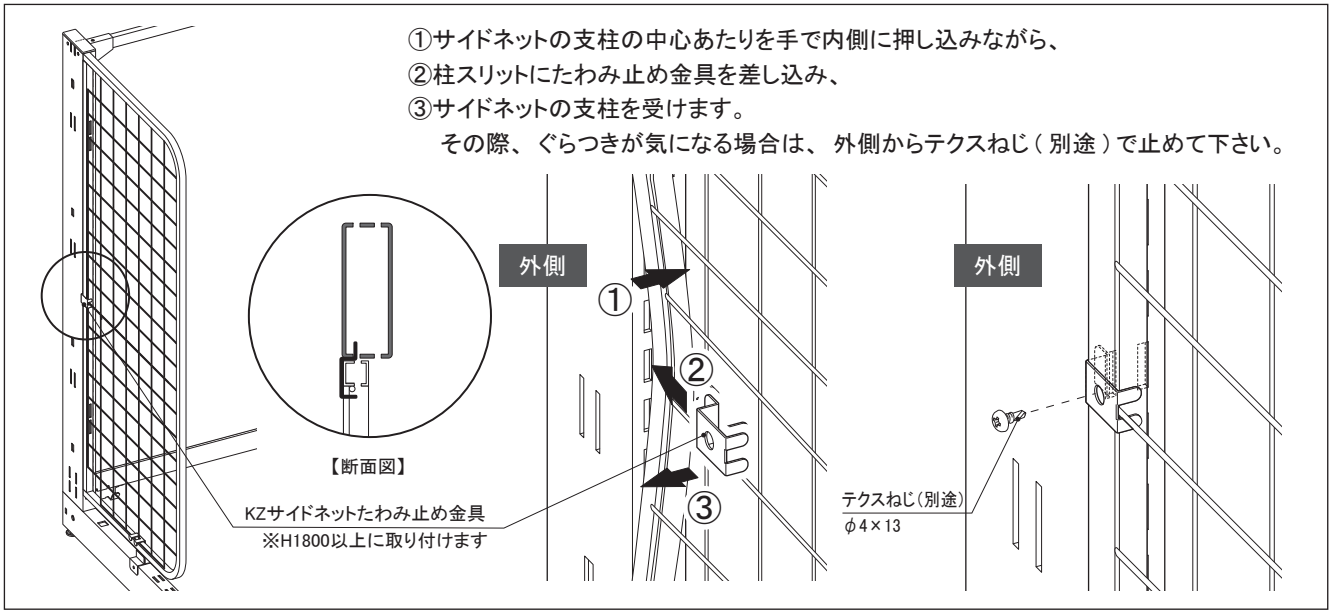
■什器の右側に取付ける場合



KZ型　オプションパーツ 組立順序

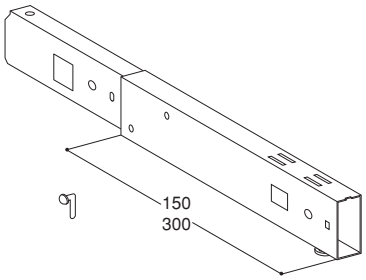
サイドネットセット　KZ・KS兼用

H1800 以上のサイドネットは、 付属のたわみ止め金具をサイドネット設置後に取り付けます。

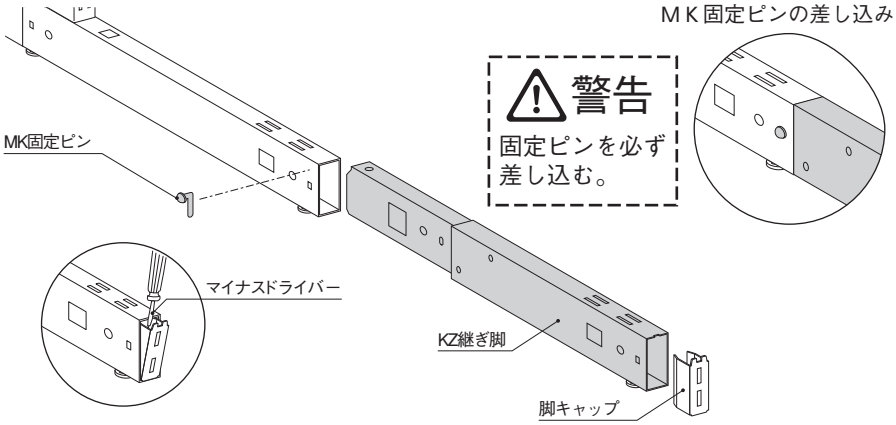


継ぎ脚

KZ・KS兼用

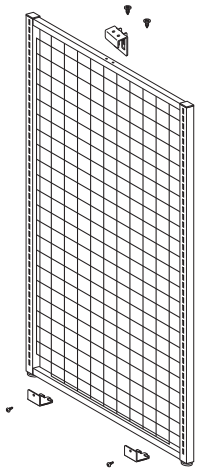


①柱脚部先端の脚キャップを抜き取り、継ぎ脚を差し込みます。
②脚部側面から固定ピンを差し込み、継ぎ脚先端に脚キャップを叩き込みます。

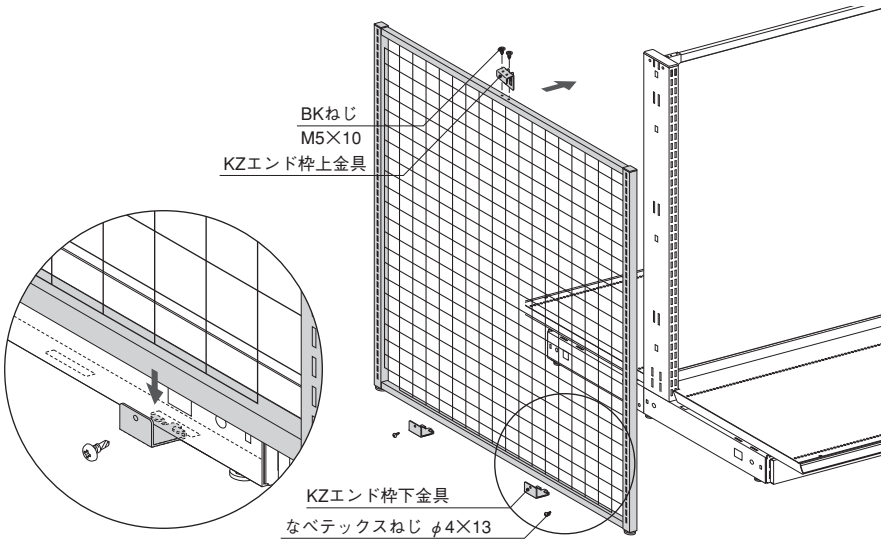


エンド枠セット

KZ・KS兼用

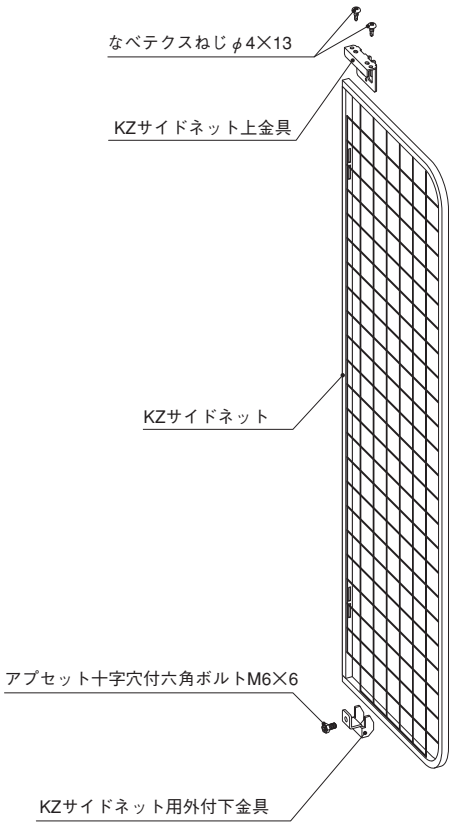


①柱脚部に下金具を引っ掛け、エンド枠を載せます。
②上金具を柱に叩き込み、エンド枠をねじ止めします。

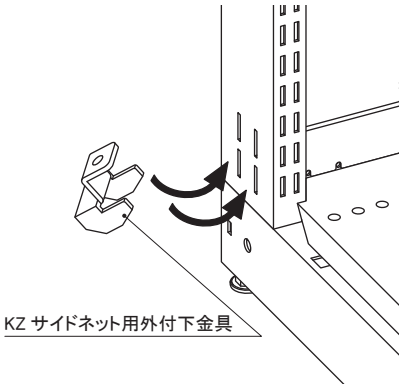


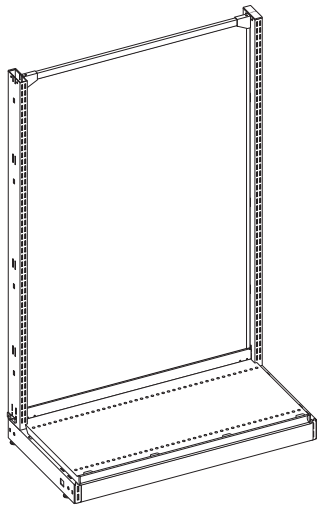
サイドネットセット（外付け仕様）

KZ・KS 兼用

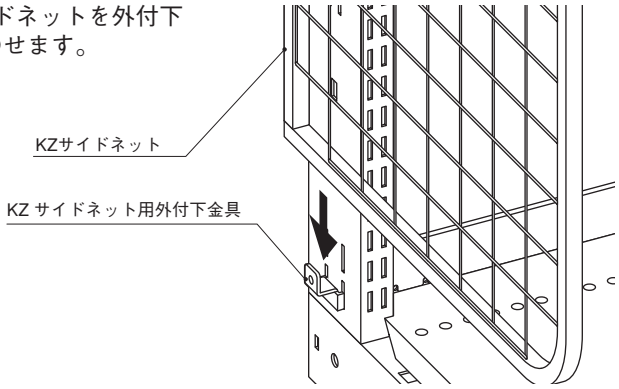


1. KZ 柱の下側の角孔に外付下金具を回転させて入れます。

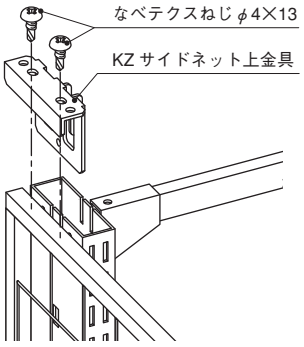


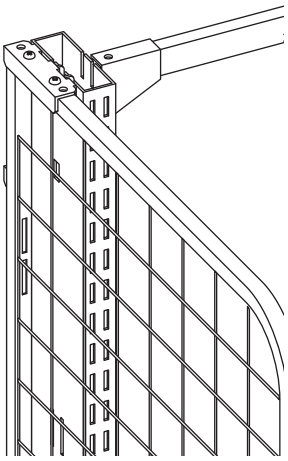


2. KZ サイドネットを外付下金具にのせます。

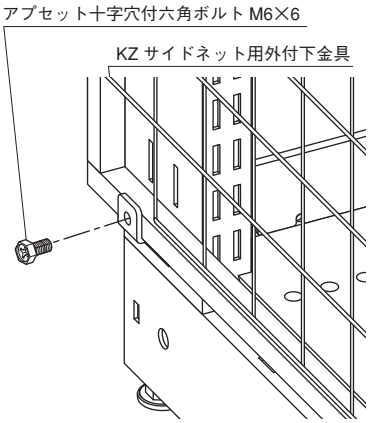


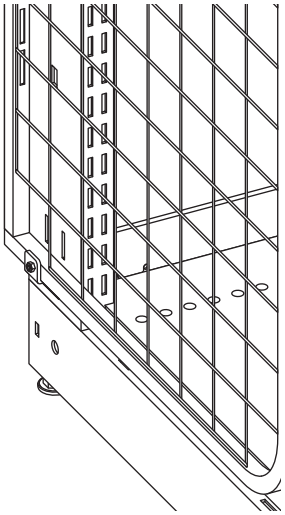
3. サイドネット上部を上金具で押さえてテクスねじで固定します。





4. 六角ボルトで外付下金具を固定します。

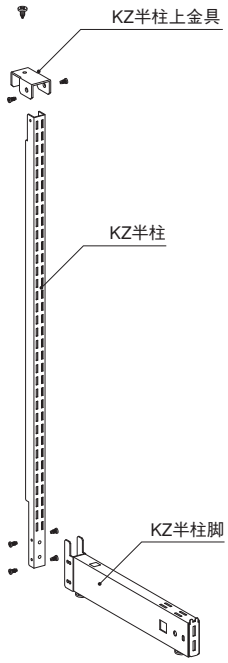




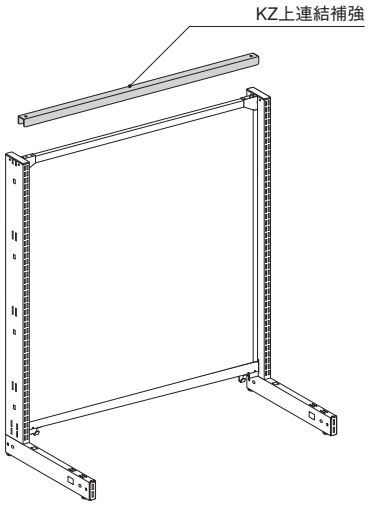
KZ型　オプションパーツ 組立順序

半柱セット

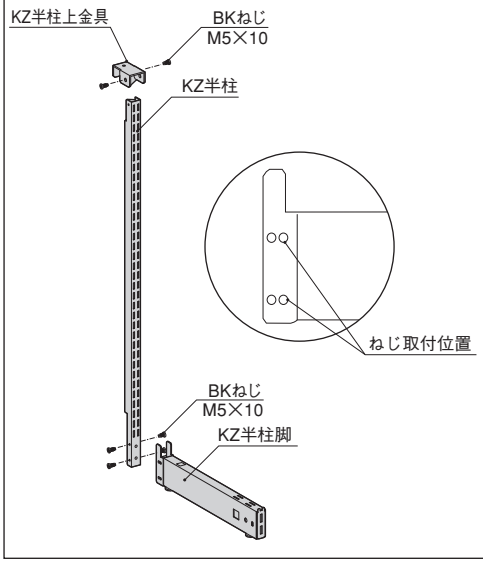
KZ専用



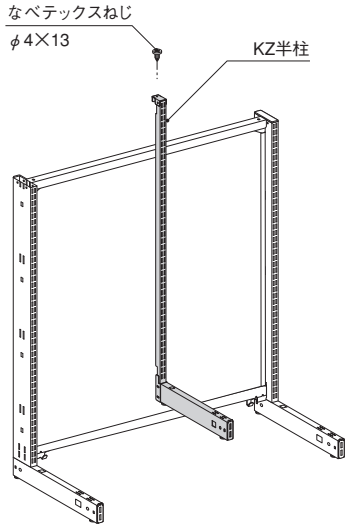
1. 上連結補強(別途手配)を上連結に載せます。



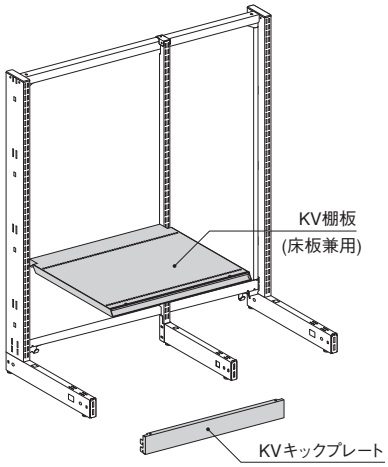
2. 半柱脚と半柱上金具を、半柱にねじ止めします。



3. 半柱を上連結補強に取り付け、上部をテックスねじで固定します。

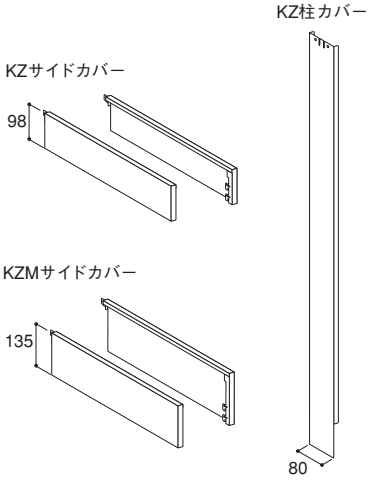


4. キックプレート、床板を載せます。

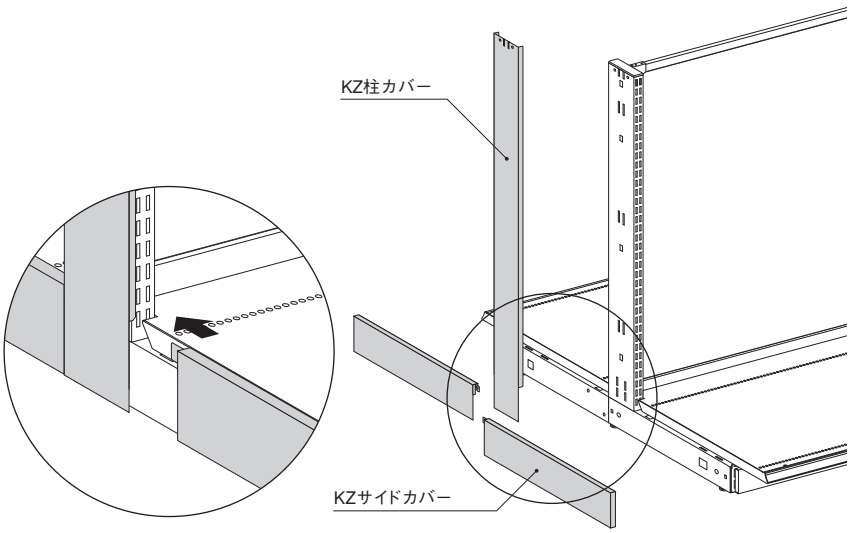


柱カバー/サイドカバー

KZ専用

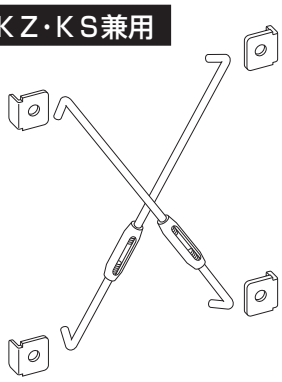


柱カバー、サイドカバーの爪をそれぞれ柱の孔に引掛けます。

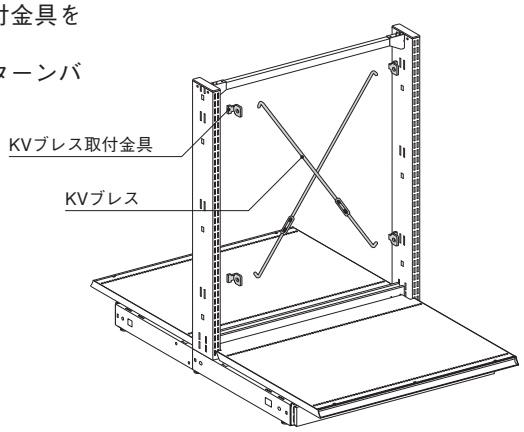


ブレスセット

KZ･KS兼用

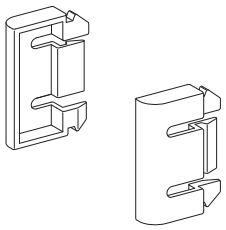


①柱側面のスリットにブレス取付金具を引掛けます。
②ブレスを金具の穴に引掛け、ターンバックルで締め込みます。

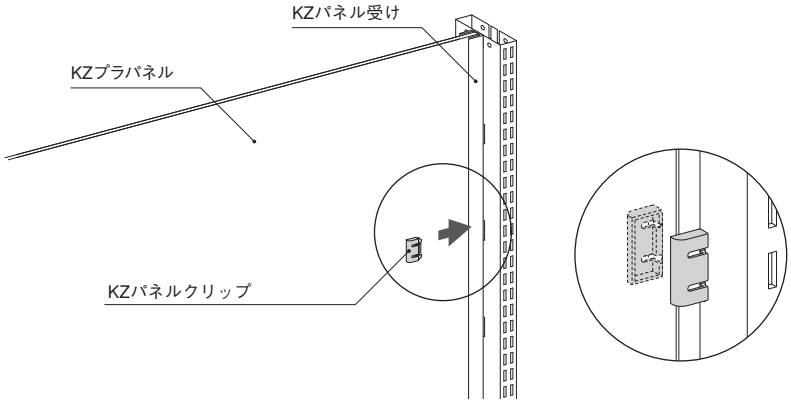


パネルクリップ

KZ･KS兼用

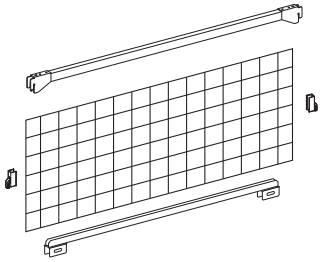


柱側面のスリットにパネルクリップを差し込みます。

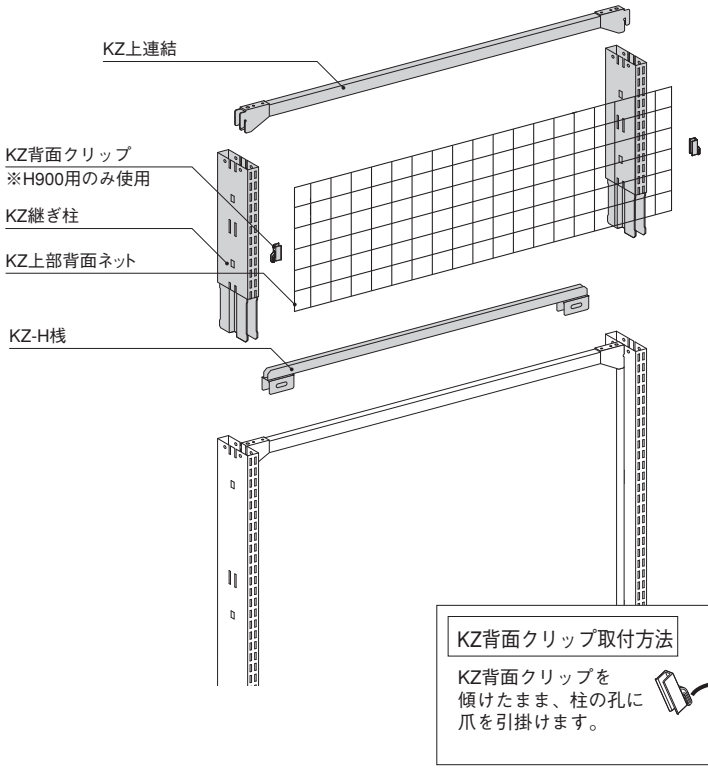


上部ネットセット

KZ･KS兼用

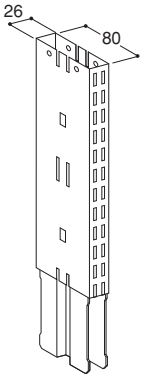


①柱にKZ継ぎ柱を差し込みます。
②上連結の上にH桟を載せます。
③KZ背面クリップをKZ継ぎ柱側面中央の孔に差し込みます。※H900用のみ使用
④上部ネットを載せて、継ぎ柱に上連結を叩き込みます。



継ぎ柱

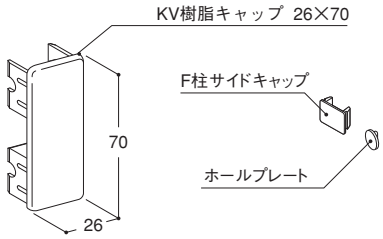
KZ専用



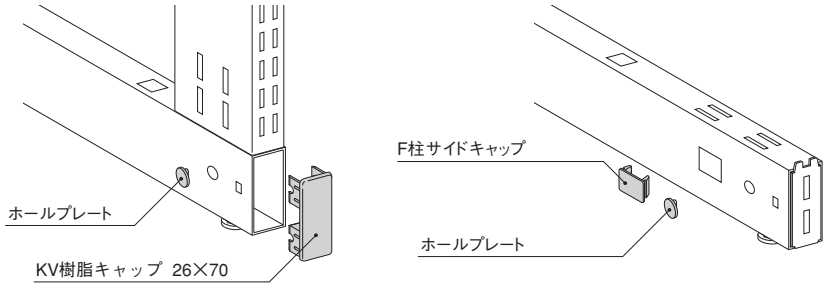
KZ型　オプションパーツ 組立順序

化粧キャップ

KZ･KS兼用

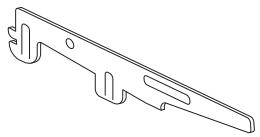


樹脂キャップを柱脚部小口に、サイドキャップ及びホールプレートを柱脚部側面の孔に、それぞれはめ込みます。

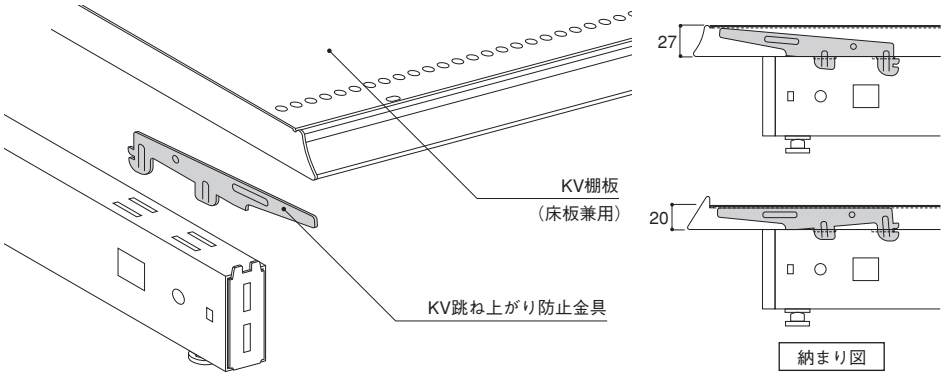


跳ね上がり防止金具

KZ･KS兼用

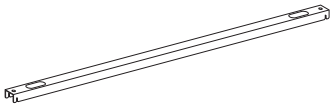


跳ね上がり防止金具を柱脚部上面の孔に差し込み、床板を載せます。

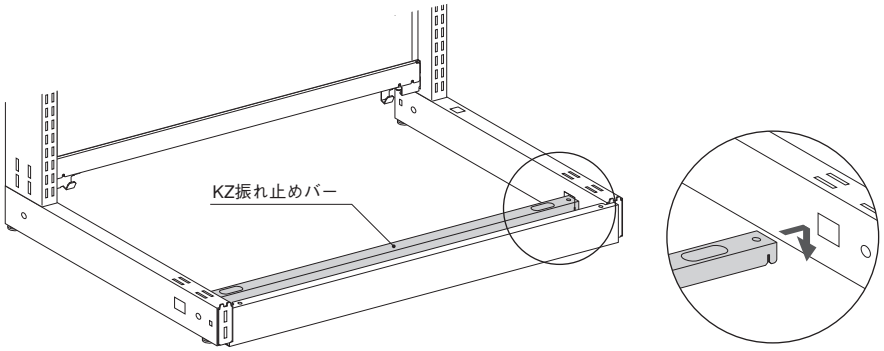


振れ止めバー

KZ･KS兼用

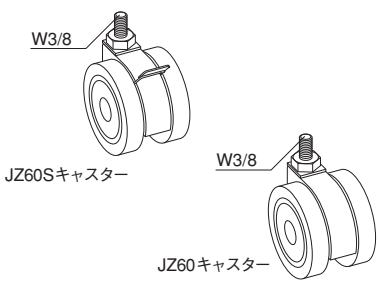


振れ止めバーを柱脚部側面の角孔に叩き込みます。

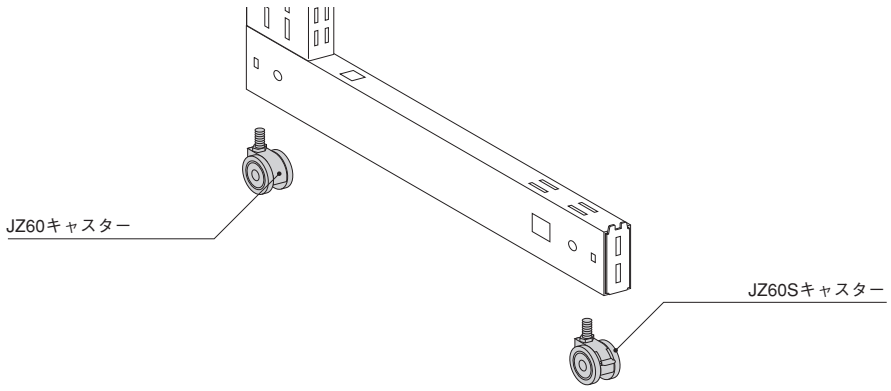


キャスター

KZ･KS兼用

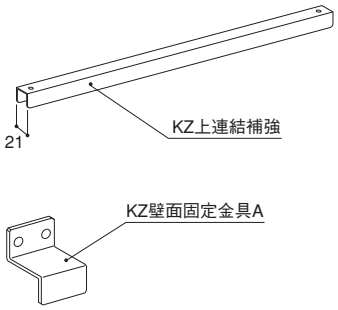


柱のアジャスターを取り外し、キャスターをねじ込みます。

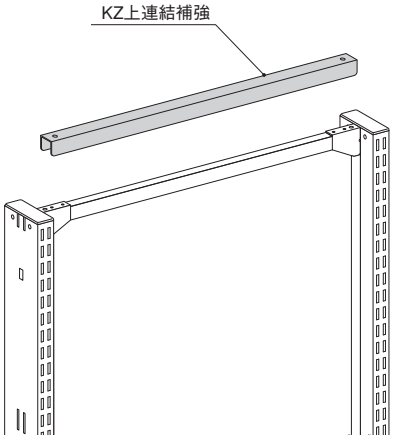


壁面固定金具A ＋ 上連結補強

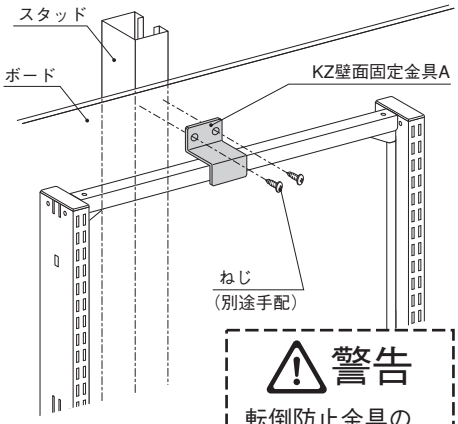
KZ・KS兼用 壁面用



①上連結に上連結補強を載せます。



②上連結補強に壁面固定金具Aを載せ、壁のスタッドにねじ止めします。



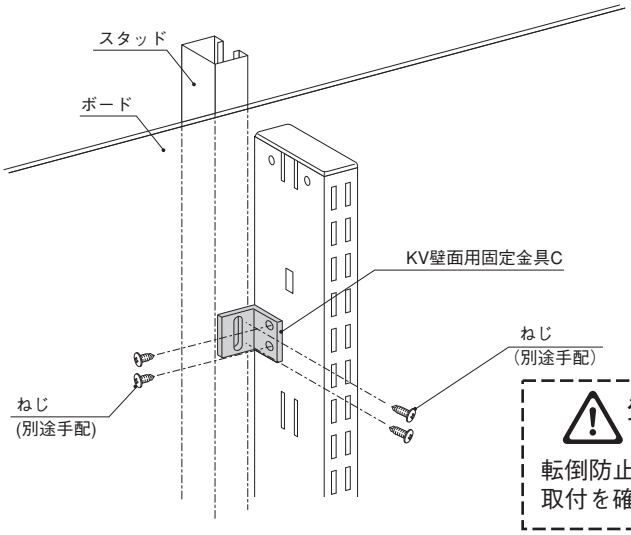
⚠警告
転倒防止金具の取付を確実に行う。

壁面用固定金具C

KZ・KS兼用 壁面用



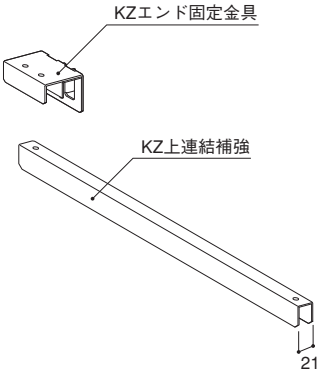
壁面用固定金具Cを柱側面と壁のスタッドにねじ止めします。



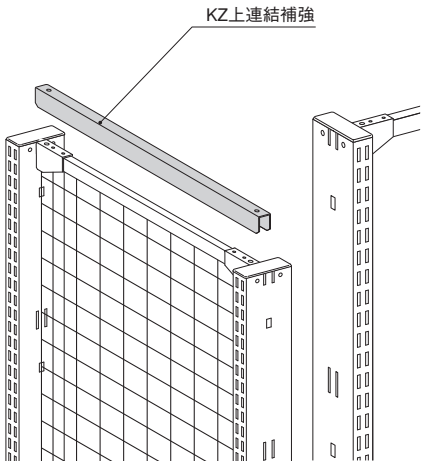
⚠警告
転倒防止金具の取付を確実に行う。

KZエンド固定金具 ＋ 上連結補強

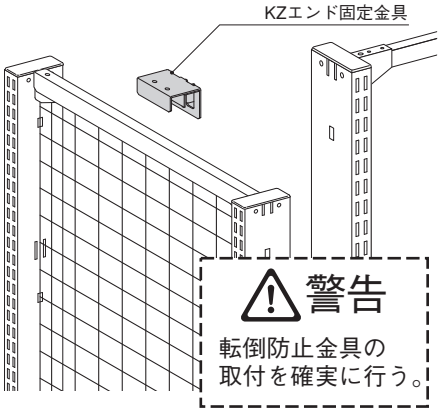
KZ・KS兼用 片面エンド用



①上連結に上連結補強を載せます。



②上連結補強にエンド固定金具を載せ、柱（両面側）に叩き込みます。

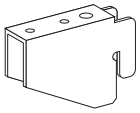


⚠警告
転倒防止金具の取付を確実に行う。

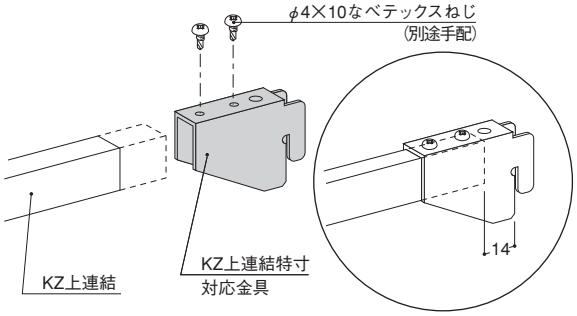
KZG型　オプションパーツ 組立順序

上連結特寸対応金具

KZ・KS兼用



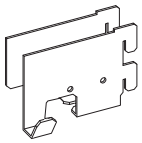
上連結本体を任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。



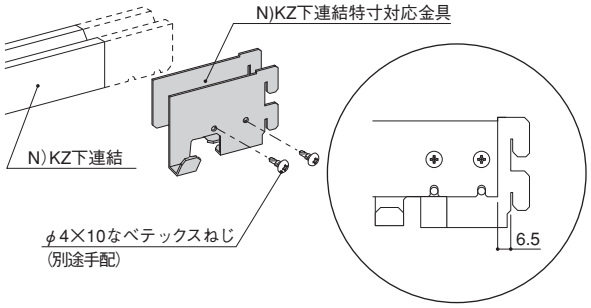
⚠注意
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

下連結特寸対応金具

KZ・KS兼用



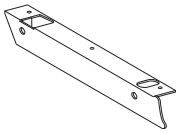
下連結本体を任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。



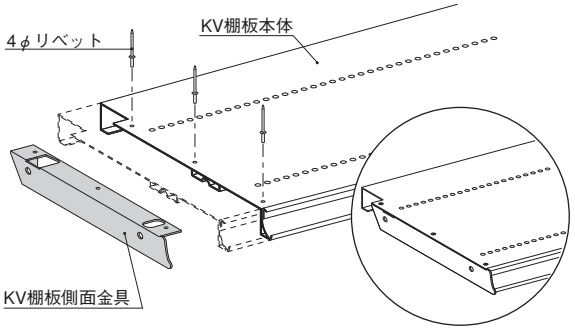
⚠注意
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

KV棚板側面金具

KZ・KS兼用



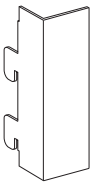
棚板本体を任意の寸法に切断し、側面金具をリベット止めします。



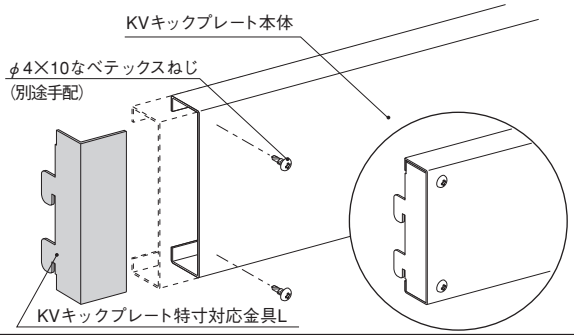
⚠注意
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

キックプレート特寸対応金具

KZ・KS兼用



キックプレートを任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。



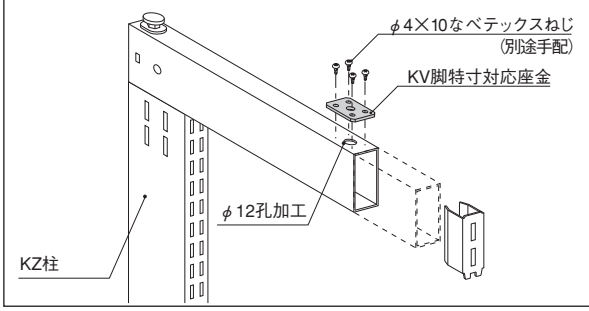
⚠注意
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

脚特寸対応座金

KZ・KS兼用



柱脚部先端を任意の寸法に切断し、孔を開けた後、特寸対応金具をねじ止めします。

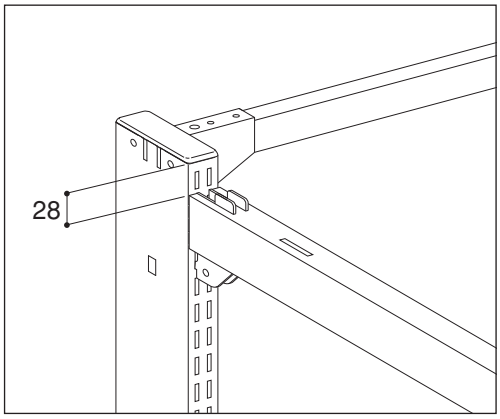


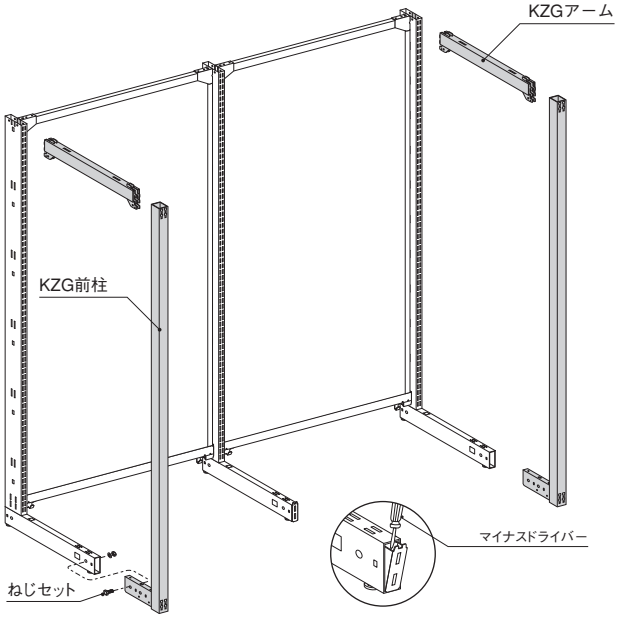
⚠注意
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

1〜4. 「ＫＺ型両面・片面ユニット　組立順序」に準じます。

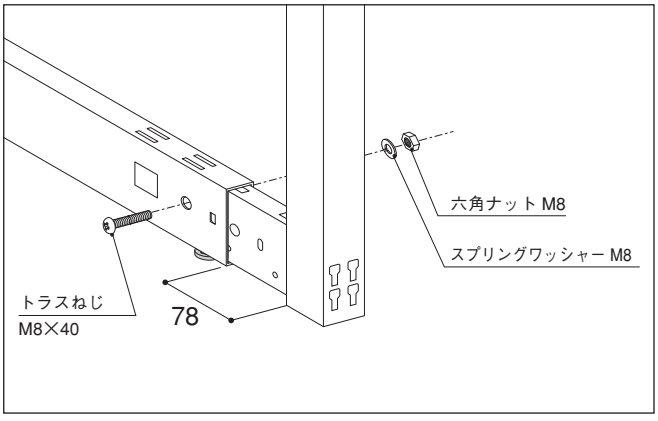
5. ①柱の脚キャップを抜き取ります。
②前柱を柱に差し込み、ねじ止めします。
③アームを柱と前柱に叩き込みます。

アーム取付位置



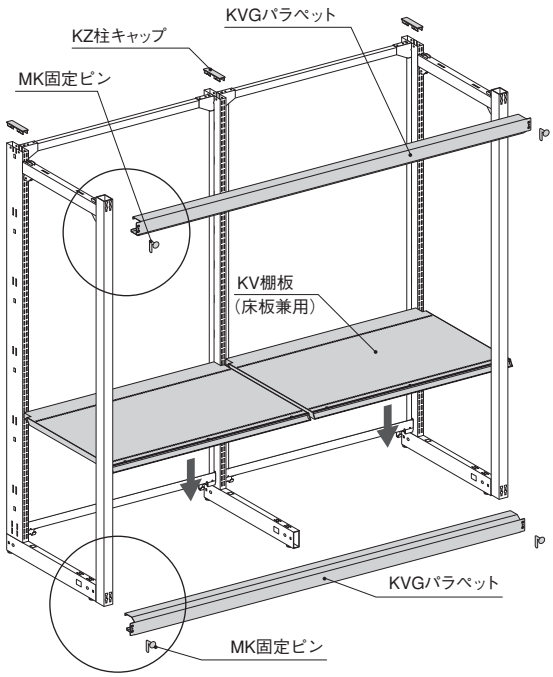


前柱取付位置

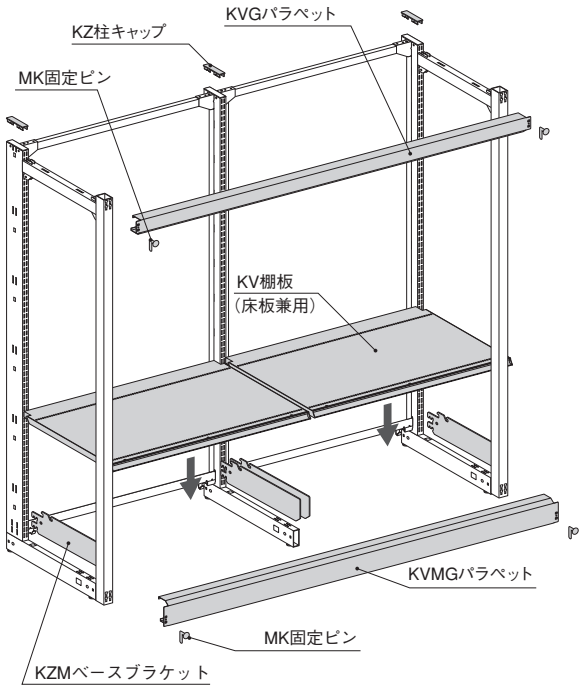


6. ①パラペットを前柱に引っ掛けます。
②固定ピンをパラペットに差し込みます。
③ベースブラケットを柱に載せます（ベース高150の場合）。
④床板を柱またはベースブラケットに載せます。
⑤柱キャップを柱に叩き込みます。



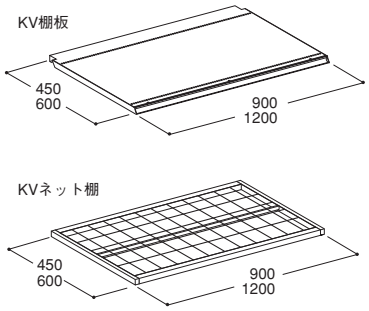


ベース高150の場合

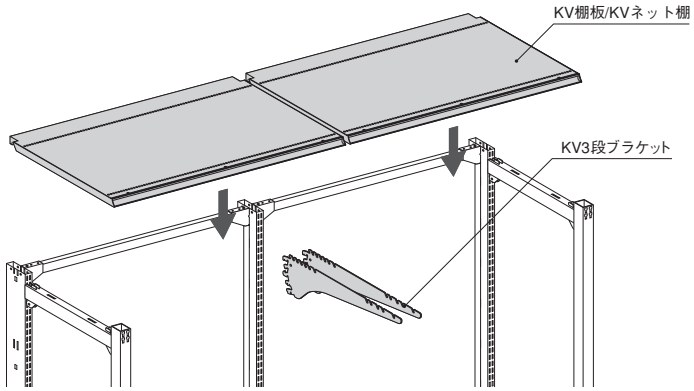


KZG型　オプションパーツ 組立順序

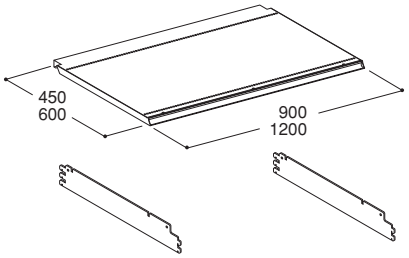
天板/ネット天板



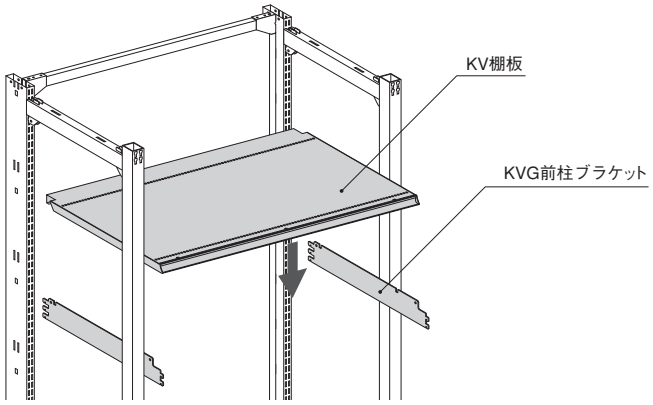
天板をアームまたはKV3段ブラケットに載せます。



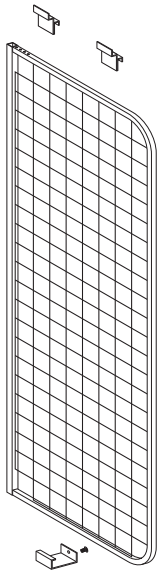
棚板セット



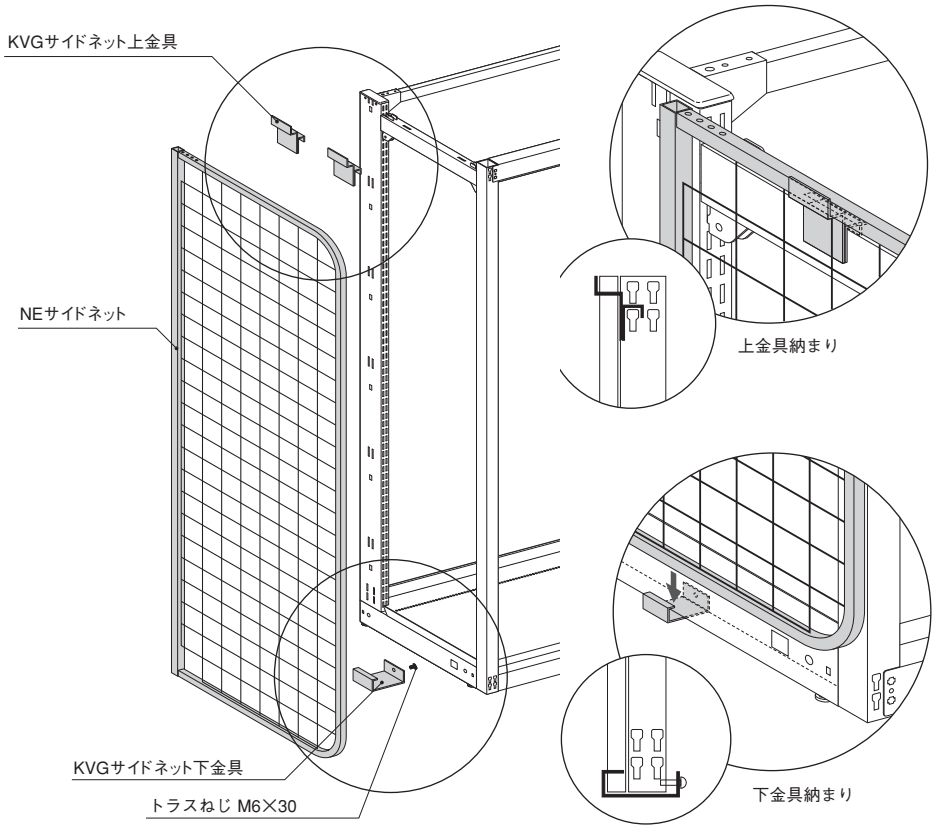
柱と前柱に、前柱ブラケットを取り付け、天板を載せます。



サイドネットセット

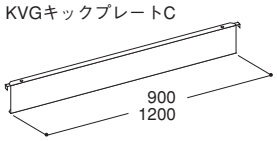


①上金具をアームに引っ掛け、サイドネットを上金具に引掛けます。
②下金具をサイドネットに引っ掛け、柱脚部にねじ止めします。

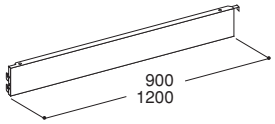


キックプレート

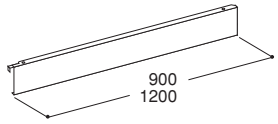
KVGキックプレートC



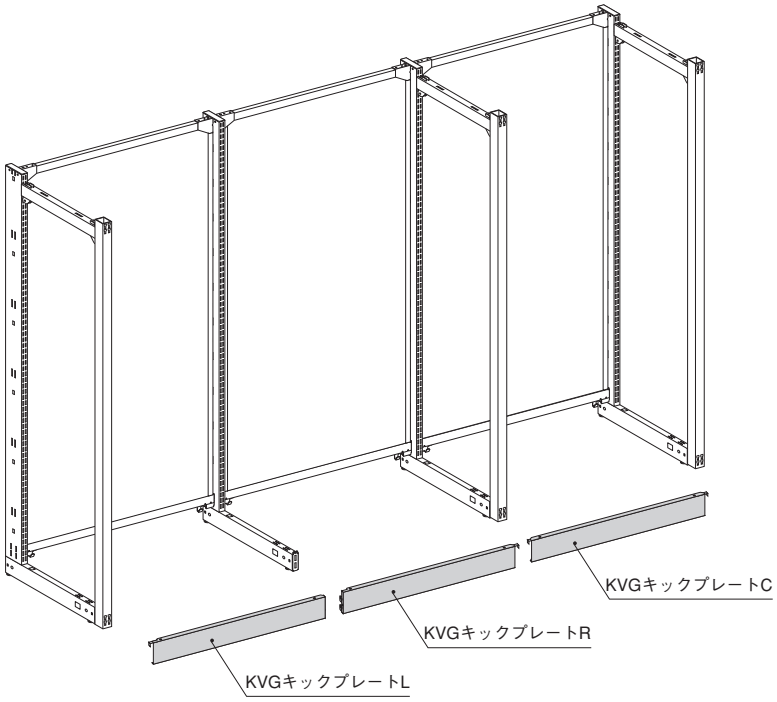
KVGキックプレートR



KVGキックプレートL



前柱または柱にキックプレートを引っ掛けます。

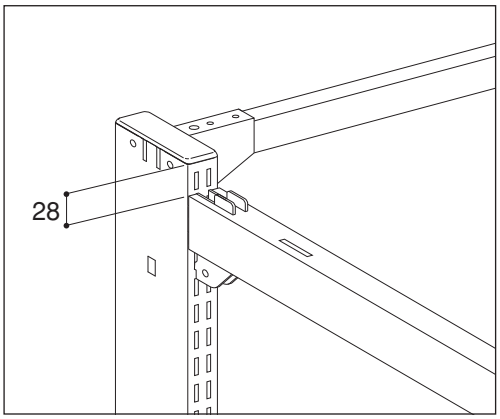


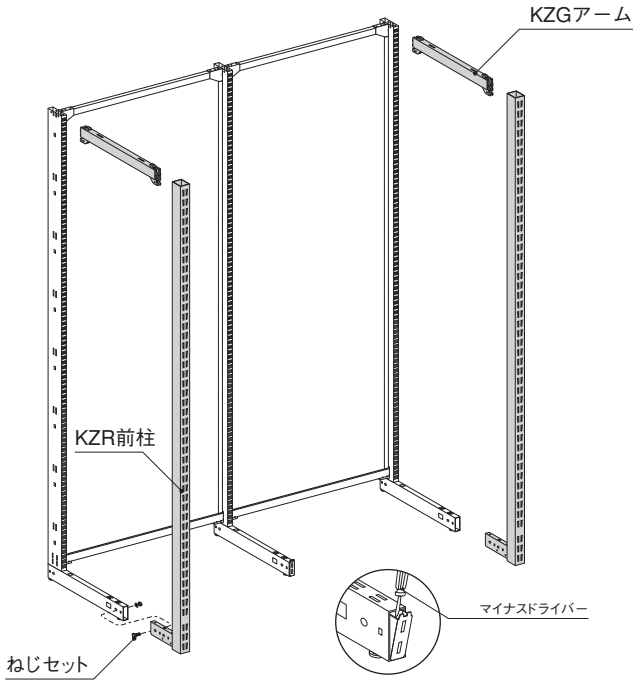
KZR型　両面・片面ユニット 組立順序

1～4. 「ＫＺ型両面・片面ユニット　組立順序」に準じます。

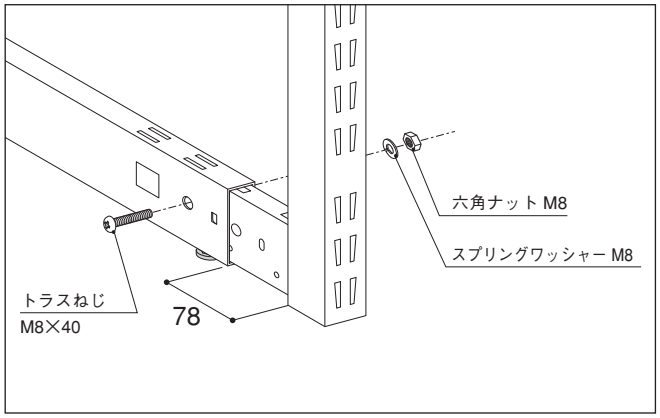
5. ①柱の脚キャップを抜き取ります。
②前柱を柱に差し込み、ねじ止めします。
③アームを柱と前柱に叩き込みます。

アーム取付位置

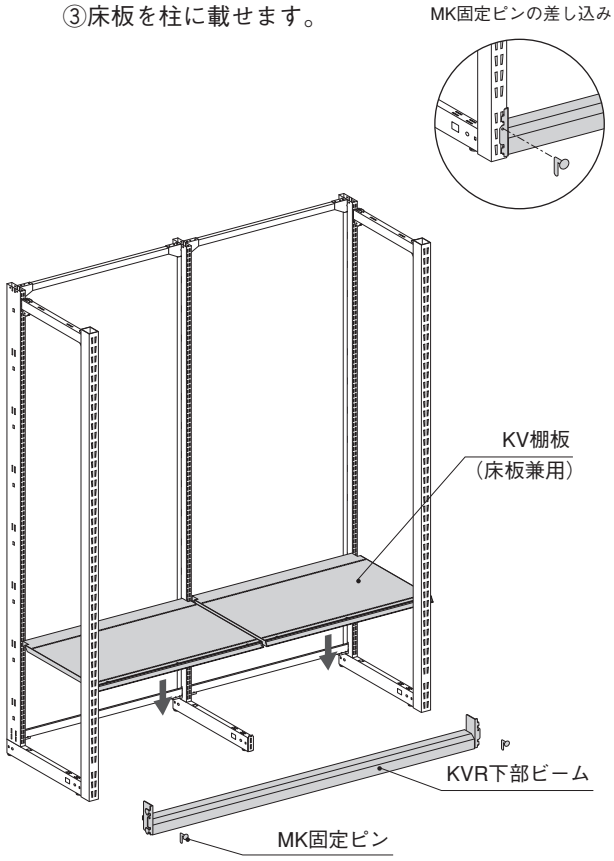




前柱取付位置

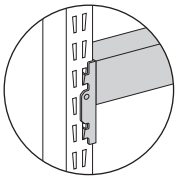


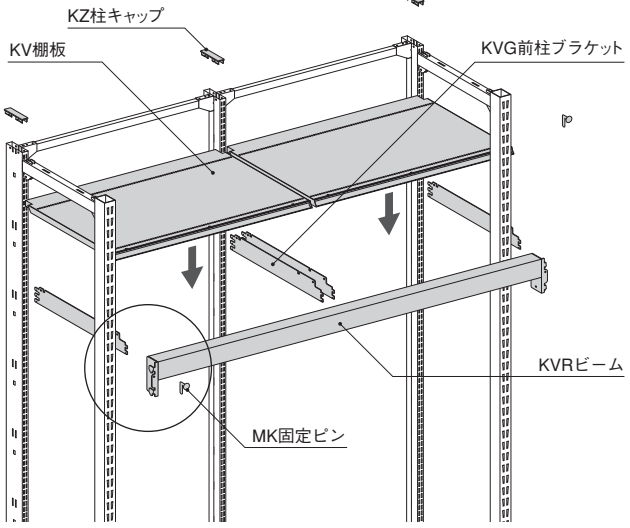
6. ①下部ビームを前柱に引っ掛けます。
②固定ピンを下部ビームに差し込みます。
③床板を柱に載せます。



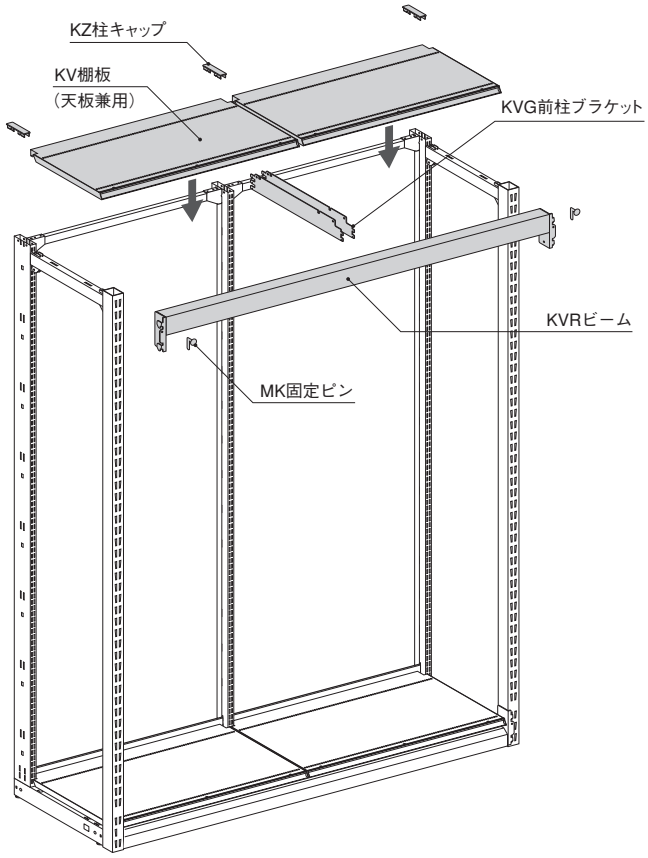
7. ①ビームを前柱に引っ掛けます。
②固定ピンをビームに差し込みます。
③前柱ブラケットを柱と前柱またはビームに引っ掛けます。
④天板をアームまたは前柱ブラケットに載せます。
⑤柱キャップを柱に叩き込みます。
（H3600を除く。）

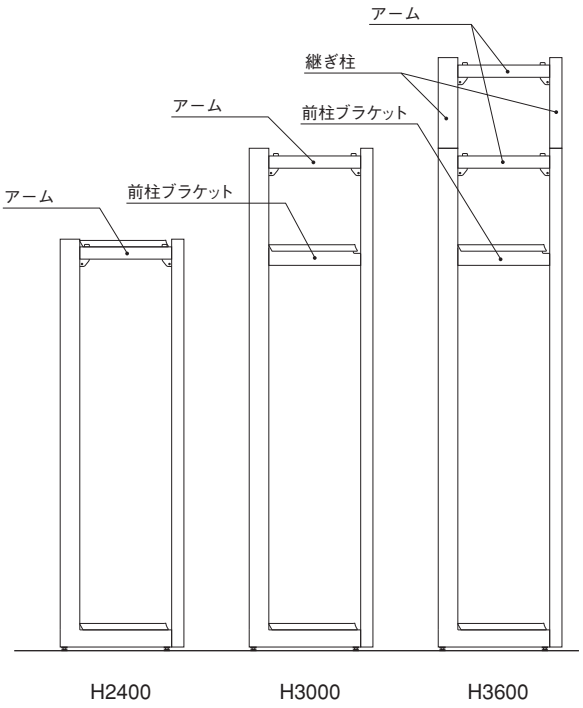
⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。





H2400の場合

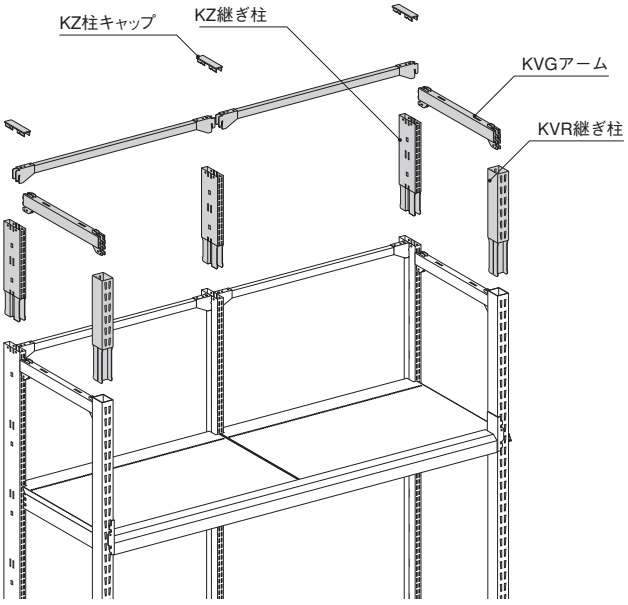




側面図

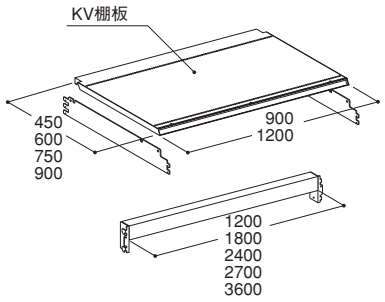
8. H3600の場合

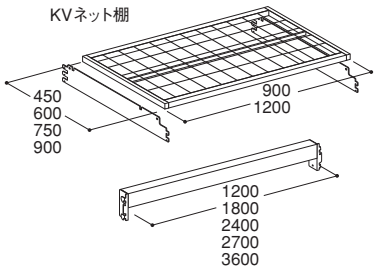
①継ぎ柱を柱と前柱に差し込みます。
②上連結とアームを継ぎ柱に叩き込みます。
③柱キャップを継ぎ柱に叩き込みます。



KZR型　オプションパーツ 組立順序

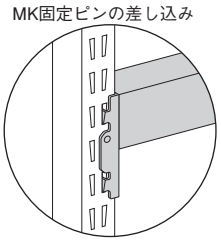
棚板/ネット棚セット

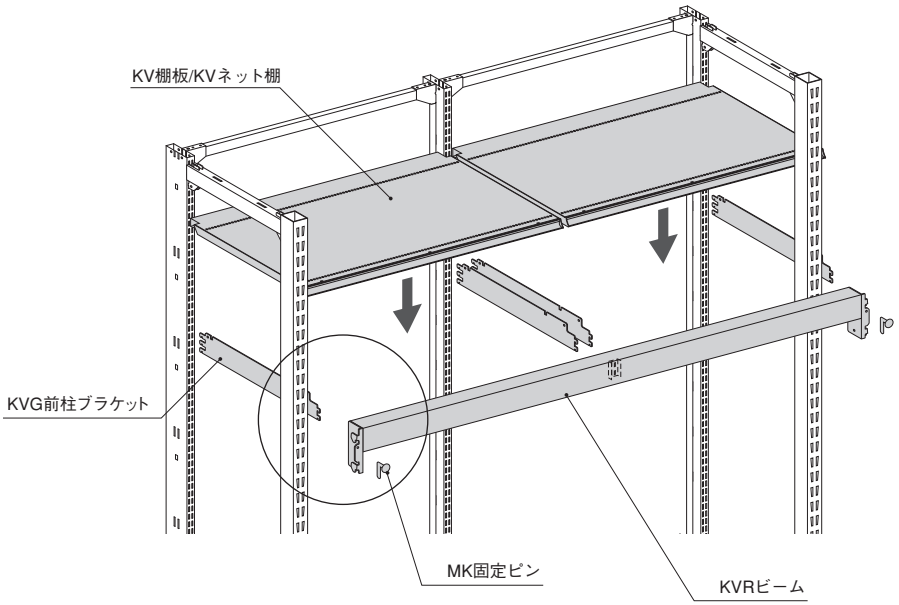




①前柱にビームを取り付けた後、柱と前柱またはビームにKVG前柱ブラケットを取り付けます。
②棚板を前柱ブラケットに載せます。

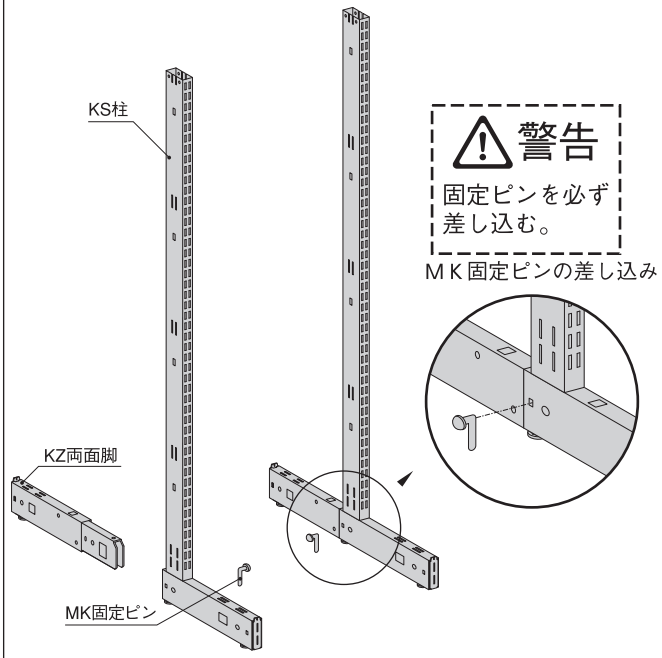
⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。





1. 両面の場合

①両面脚を柱に差し込みます。
②固定ピンを柱に差し込みます。



⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。

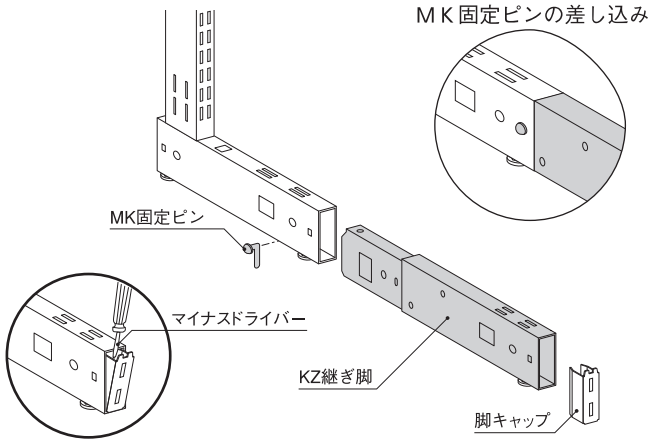
MK固定ピンの差し込み

D600の場合

①柱の脚キャップを抜き取ります。
②継ぎ脚を柱に差し込みます。
③固定ピンを柱に差し込みます。
④脚キャップを継ぎ脚に叩き込みます。

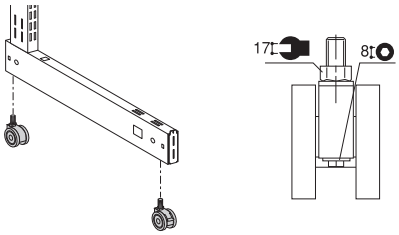
⚠警告
固定ピンを必ず差し込む。

MK固定ピンの差し込み

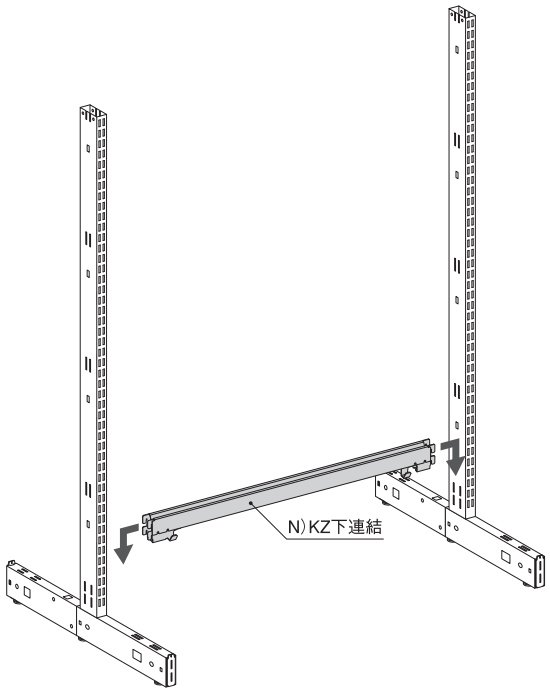


キャスターの場合

すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。

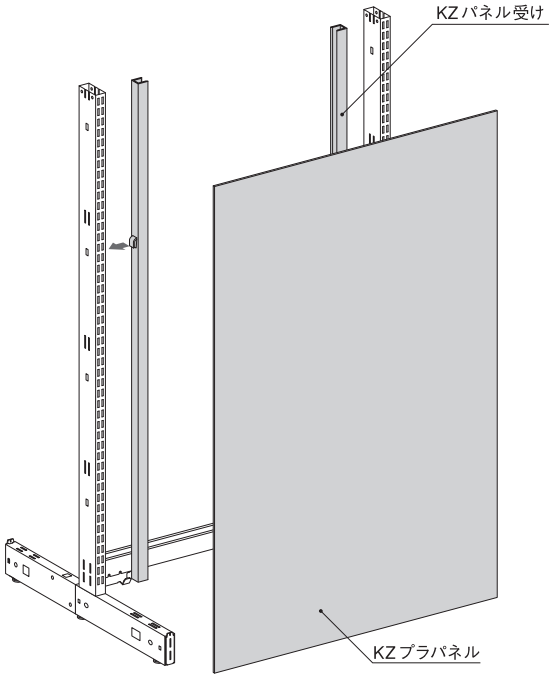


2. 下連結を柱に叩き込みます。



3. パネルの場合

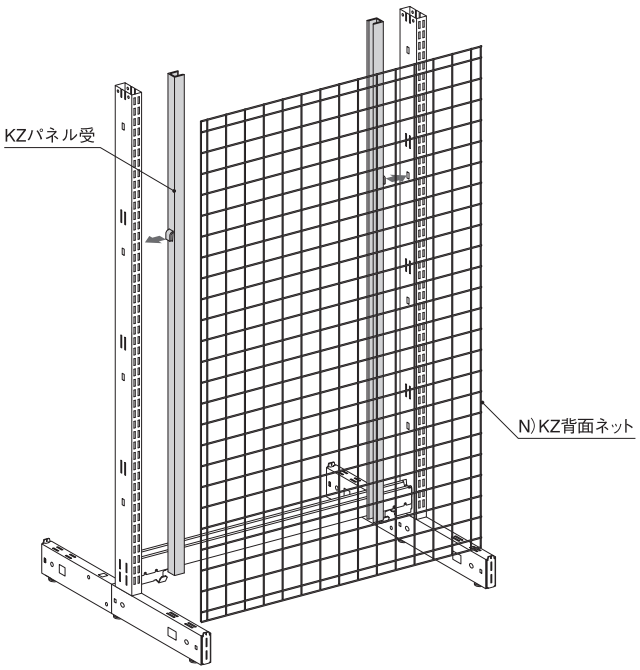
①パネル受けを柱に引っ掛けます。
②パネルをパネル受けに差し込みます。



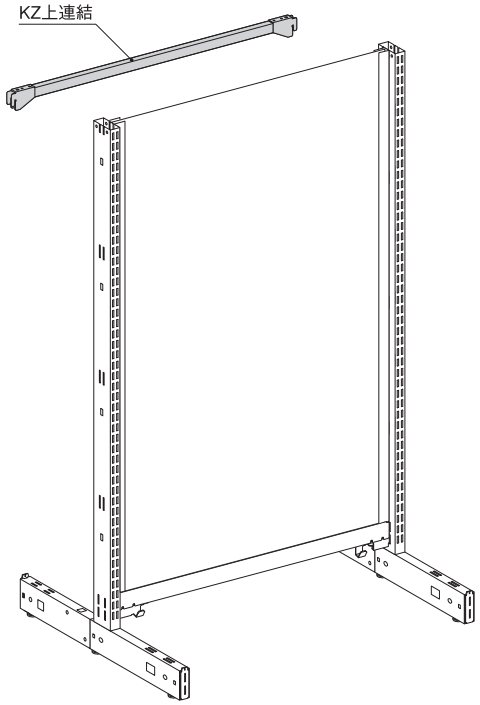
KS型　両面・片面ユニット組立順序

ネットの場合

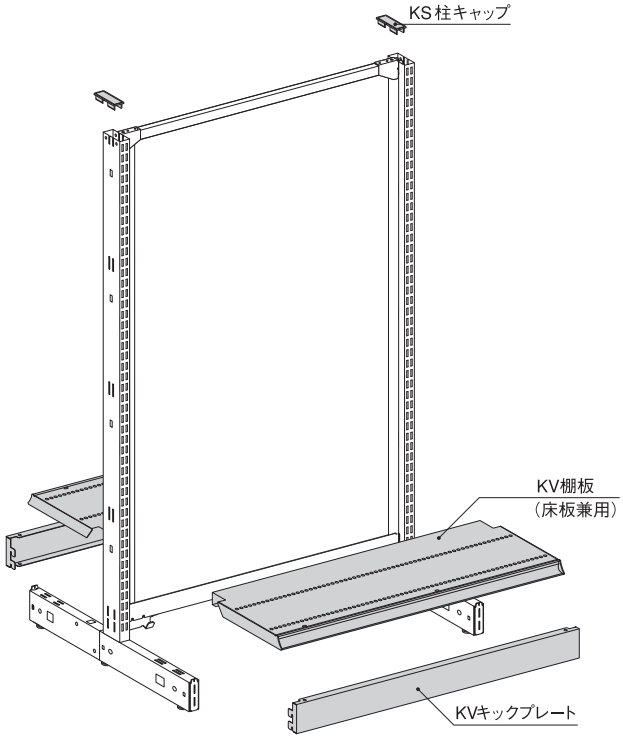
①パネル受けを柱に引っ掛けます。
②背面ネットをパネル受けに差し込みます。



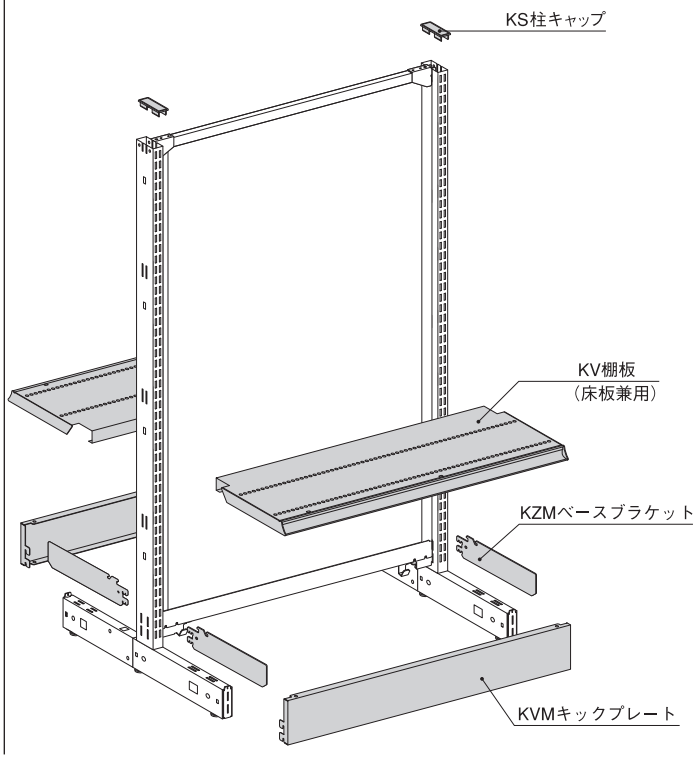
4. 上連結を柱に叩き込みます。



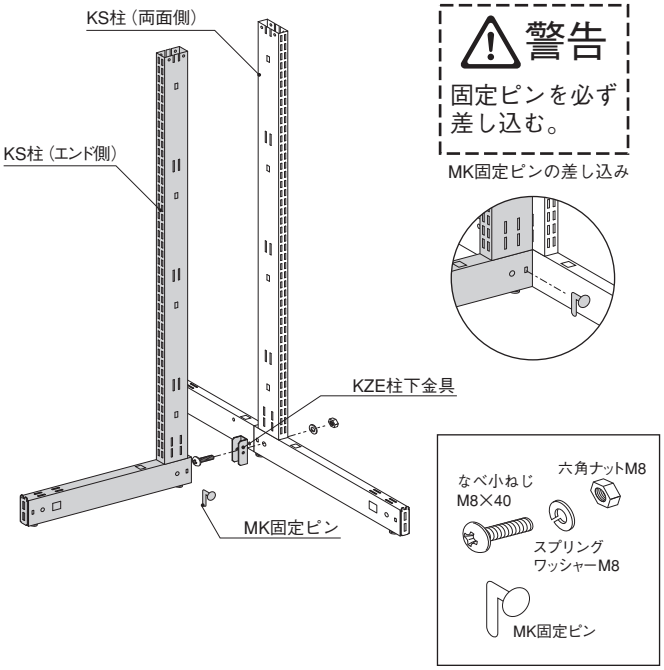
5. ①キックプレートを柱に引っ掛けます。
②ベースブラケットを柱に載せます
（ベース高150の場合 ）。
③床板を柱またはベースブラケットに載せます。
④柱キャップを柱に叩き込みます。



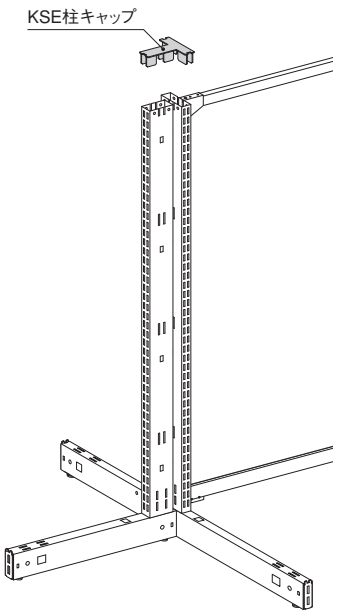
ベース高150の場合



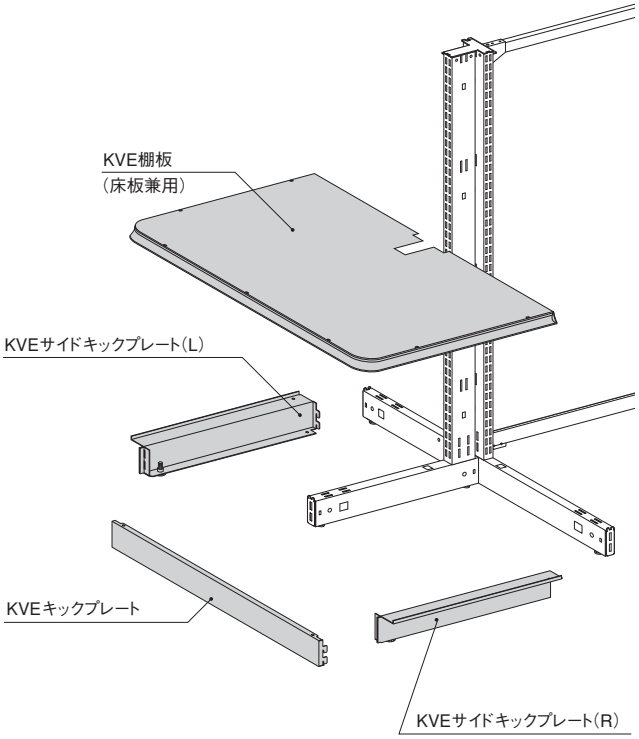
1. ①下金具を両面側の柱にねじ止めします。
②エンド側の柱を下金具に差し込みます。
Ｄ４００の場合、Ｄ３５０の柱を使用します。
Ｄ５５０の場合、Ｄ４５０の柱を使用します。
③固定ピンをエンド側の柱に差し込みます。



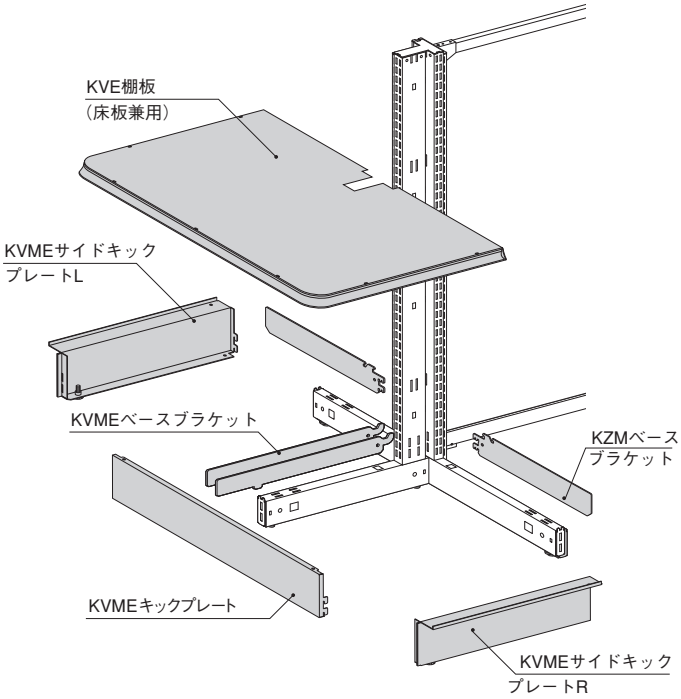
2. 柱キャップを両面側の柱とエンド側の柱に叩き込みます。



3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます。（ベース高150の場合）。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケットに載せます。



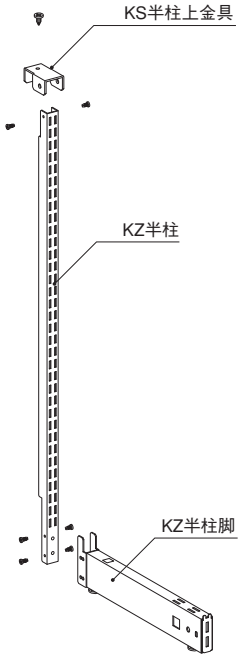
ベース高150の場合



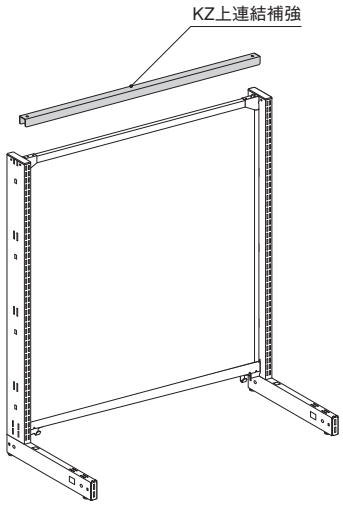
KS型　オプションパーツ 組立順序

半柱セット

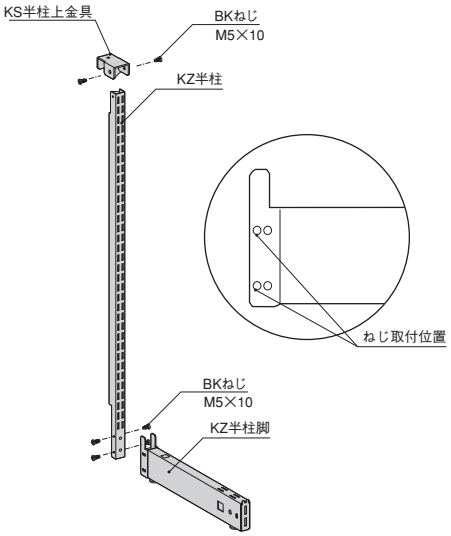
KS専用



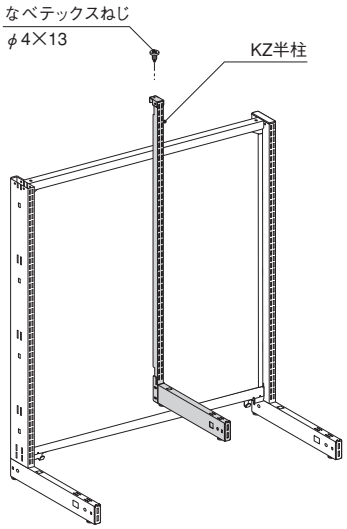
1. 上連結に上連結補強(別途手配)を載せます。



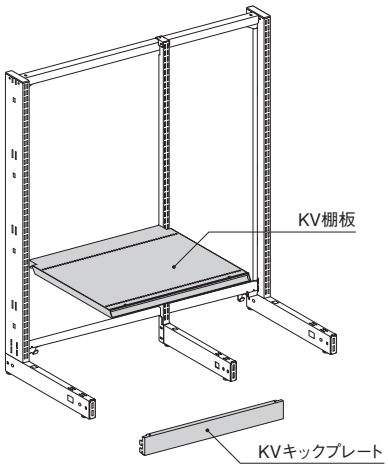
2. 半柱脚と半柱上金具を、半柱にねじ止めします。



3. 上連結補強に半柱を取り付け、上部をテックスねじで固定します。

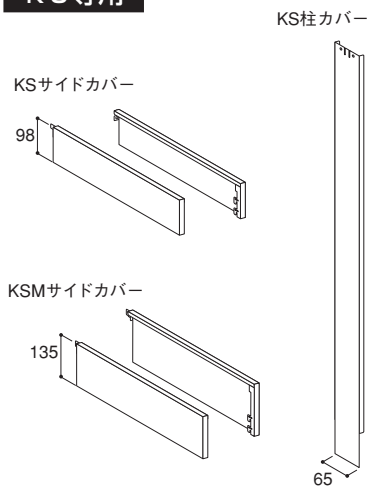


4. キックプレート、床板をセットします。

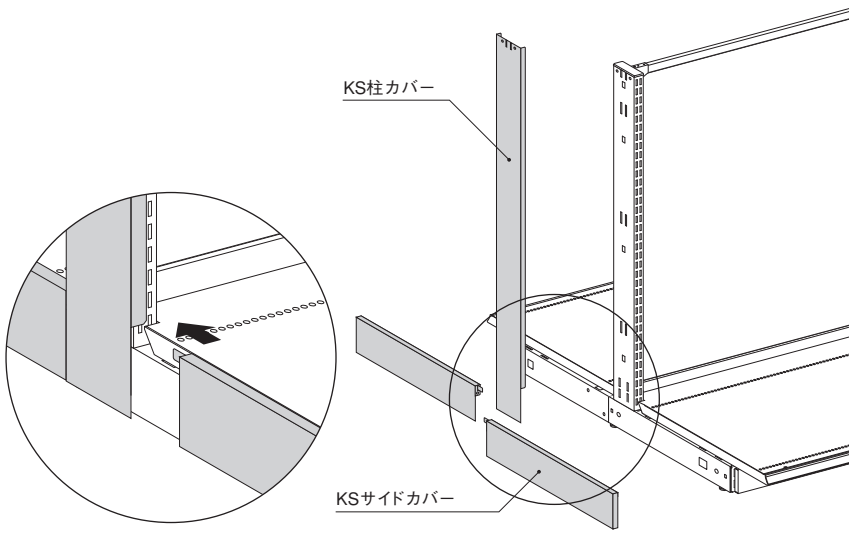


柱カバー/サイドカバー

KS専用

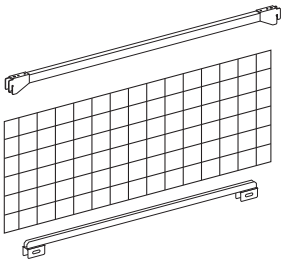


柱カバー、サイドカバーの爪をそれぞれ柱の孔に引掛けます。



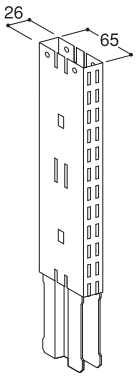
上部ネットセット

ＫＺ･ＫＳ兼用

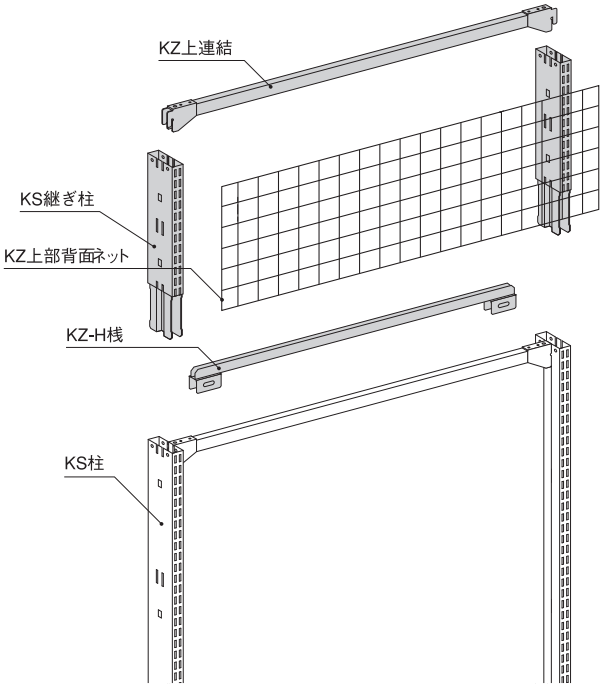


継ぎ柱

ＫＳ専用



①柱にKS継ぎ柱を差し込みます。
②上連結の上にH桟を載せます。
③上部ネットを載せて、継ぎ柱に上連結を叩き込みます。



※その他のオプションパーツは「ＫＺ型オプションパーツ組立順序」を参照します。

保証とアフターサービス

●初期不良品のみ、無償で修理、交換させていただきます。弊社の各支店、営業所までご連絡ください。

●次のような場合は、有償で修理、交換させていただきます。

・組立作業の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。

・弊社工場出荷後の衝突、落下などによる故障及び損傷。

・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害等の外部要因による故障および損傷。

●この保証は日本国内でのみ有効です。

三協立山株式会社 タテヤマアドバンス社

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町2-9-5
TEL(03)5640-1819
http://advance.st-grp.co.jp/

商品コード 098224 SE
16－06－1.（8）
ACL4504